



Le Coeur

Vol. 46



銘

ル・クールとは、フランス語で魂や精神の宿るところを意味する言葉です。
したがって松高精神の核となるものがこの生徒会誌「ル・クール」です。

目次

ル・クール 銘	
巻頭の言葉	
学校長 多田 丈夫	5
委員会報告	7
クラブ紹介	15
クラス紹介	29
自由投稿	35
ゆきあいの空	36
遠 足	41
修学旅行	43
体 育 祭	45

気恥ずかしい青春だが、

学校長 多田 丈夫

「我が青春を語れ」との原稿依頼が生徒会誌からあった。あの時代自慢することもないし、誠に気恥ずかしい。また、四十二年も前のことで記憶も怪しくなっている。確かなことは何時までも気持ちだけは若く、今も青春と思っている自分。進歩がないといえどもそれまでだが……。

さて、今年の二月のこと。若い時から上京し、在京している連中の高校時代の同窓会に初めて出席した。明治、大正、昭和の時代に母校を卒業した面々六百人余りが集まった。会場の大広間は立錫の余地がなかった。パーティーでは各世代が入り乱れ話題は定まらなかったが同年や卒業年度の指定されたテーブルには懐かしい顔々があった。ウイスキーを片手にポーとしてしていると「多田君」と声をかけられる。しげしげと見たが記憶が即座に戻らない。適当に相槌を打ちながらこの友のことで悩みそが全開する。「名簿に君が参加とあったので探していたんだ。懐かしい。君とは小・中・高と一緒でさあ……。」といて彼は握手を求めた。穴があったら入りたいとはこのことだ。「やあ……?て、今どうしているの。名刺ある」とその場を取り繕い咄嗟の返事。巧妙な手段で彼を知ったことでひとまず安堵。立派な一流企業の社長さんだった。

空気は一転して懐かしい青春時代に花が咲く。話の中心は友のことや家族のこと、そして当時の名物教師のことなどだったが、最後は今も続いている伝統行事のこと。我が

文化祭

三年一言集

編集後記

表紙協力 中山 樹理
中表紙協力 名嘉真由紀
扉絵 中山 樹理
挿絵 吉原 杏奈
小森 衣津香

47
57
71

母校は、二十四時間内に行けるところまで突っ走れと夜中出発する競歩遠足が自慢だった。同時は甲府市から長野県の松本市までを全員が目指した。制限時間内に全校千五百人中の一割が松本以北に到着する。後は途中で挫折する。道中畔道に寝ているものもいた。面白い光景が走馬灯のように駆け巡る。確か松本市までは百二十七キロぐらいあったか。目一杯使って平均時速五キロ以上の強行軍だった。松本を通過して大町までたどり着いた兵もいた。あの時松本に到着した生徒は四十年以上経た今も認知され、明治・大正・昭和に分け隔てのない話題の勲章をもらっていた。私も「松本組」の一人で酔うほどに快ちよく、息盛んとなっていた。会の最後は参加者全員で懐かしい校歌と当時のままの服装に身を固めた応援団長の指揮で応援歌の大合唱で氣勢をあげた。今は昔。たが一時の青春とそこにはそれぞれ的人生があった。四十二年の歳月。皆力んだ人生でもなく、同時の偏差値もすつとんでいた。人生の裏街道は複雑怪奇かもしれないが多くを聞く理由もなく、再会を期してさわやかに別れを惜しんだ。我ながらこんなにも母校を愛していたのかとあらためて実感した刻であった。用事のない限りは何時までも同窓会に参加し、酒肴を交えたいと心に誓ったのだが……。

「要は面白い人生をいかに築くかだ。青春とは心の持ちようさ。」「母校こそ、人生の原点よ」とほろ酔い機嫌で心地良く会場を後にした。口ずさむ歌は『愛の賛歌』であった。我が人生の後半も悔い無きように元気なエネルギーを溜めようと自問自答する。まだまだ、やりたいことが一杯なのだ。人生の旅に終りはない。生徒諸君の健闘を祈る。

— 平成九年九月 —

委員会報告



評議委員会

評議委員会、別名評議をかた苦しいマジメな委員会だと少しでも思ったことのあるあなた／あなたは今すぐ評議委員になるべきです。評議会とは松高で、より楽しく生活したいという願いを叶えるためにある委員会です。(実際そんな動きはあまりありませんが...) だから、かたい、どころか自由に自分の考え、願いを言いたい人に入ってほしいという、とってもオープンなものです。皆さん、今の学校生活に少しの不満ありませんか？購買のことも行事のことも規則のことも、黙っているだけでは何も変わりませんよ。評議会で活動したい人。評議会の実態を知りたい人(まだ、評議会って何してるの、なんて聞く人がある)は一度うちの委員会へ入ってみて下さい♥

それではおもな仕事内容を御説明しましょう。

- 1、生徒総会の時に自分のクラスの出欠確認をしたり、プリントを配布したりする。(別にらくですよ。)
- 2、予算案の承認や新しいクラブの設立(話があれば)、クラスや個人からの意見等についての話し合い。(もっぱら多数決ですぐ決まります。)
- 3、委員長や委員から、新聞を作ろう、等の意見があったりした場合、クラスでアンケートを配ったりちょっとした仕事が増える etc ……

くわしく知りたい人は前回のル・クールを見て下さい。

(二B 松森ひとみ)

生活委員会

我が生活委員会は、何故か委員長より顧問の村田先生が活動しています(笑)。私は何のためにいるのか分からないといっちゃおしまいますが、陰ながら委員会の有無を聞いて黒板に書いたり…一応がんばってます！

さて、本題の「仕事」というのは、まずは体育祭の警備です。各競技ごとに四人ずつ振り分けられ、学校の見回りや、やむをえず校内に入る人をチェックします。次に年に二回行われる「遅刻防止キャンペーン」では、文字通り遅刻を防止するためのもので、一週間八時二十五分の予鈴で校門を閉鎖し、二十五分以降に登校すると遅刻者としてチェックされるといいます。放課後、出席簿をもとに名票をチェックし、そのチェックの数が三個以上になると特別指導の対象となってしまいますので、その週にかかわらずいつも二十五分までに登校するように心がけましょう。

他には、指定された上ばきをはいているかという上ばきのチェック、体育祭同様文化祭の警備などです。

少し堅苦しいように見られそうですが、みなさんの高校生活を支える基盤や土台をつくっていく委員会です。松高の雰囲気や土台をもつなげると考えているので、これからの積極的に活動を行っていく予定です。

それにしても少し出席率が気になります。みなさん委員会には必ず出ましょう。

(二D 石井さやか)

整美委員の活動内容とこれからの仕事

整美委員の仕事は、主に黒板消しクリーナーの交換と、ゴミの収集だ。黒板消しクリーナーの交換は、だいたい一週間に一度のペースでおこなっています。ゴミの収集というのは、生徒がゴミ箱に入らずに捨てた缶や紙パックの飲物のゴミや、昼ごろに食べたパン等のビニールを拾っています。その他にしている仕事は、壊れた掃除用具の修理や、掃除用具のたりない場所に道具を補給することです。

この一学期に、最後にした仕事は、体育祭会場のゴミ箱の設置。それと、ゴミ箱を設置したのにもかかわらず、ゴミを捨てる人がいるので、そういった捨てられているゴミの収集をしました。

そして、二学期になってからおこないたい仕事は、みんなにゴミを分別して、ちゃんと捨ててもらうために、ゴミ箱を設置している所に、「分別をちゃんとしよう」というような文を書いたポスターをはって、ゴミの分別を強化したい。それと、外にゴミを捨てる人がいるので、外にも「ポイ捨て禁止」等のポスターをはりたいと思う。ゴミの分別は、みんなにちゃんと協力してもらいたい。そうしなければ、ゴミを持って行ってもらえません。ちゃんとゴミを持って行ってもらうためにも、ゴミ分別だけでもちゃんとしてもらいたい。

(一C 増田 洋平)

保健委員会

みなさんは、保健委員会の活動について、どの程度知っていますか？多分、ほとんどの人がよく知らないと思います。そこで、主な活動内容を紹介します。

今年は特に、保健だよりの作成に力を入れています。保健だよりの委員が、みんなの健康の役に立てば、という願いをもとに、一生懸命作成したもので、配られたらすぐに捨てずに、必ず目を通して下さい。文化祭でも、この保健だよりについての展示をやります。

その他にも、石けんの補充、トイレや手洗い場のポスターの貼り付け、水質検査など、ほとんどが地味な仕事ですが、松原高校での生活が健康で、より良いものになるよう、星井先生と委員一同で努力しています。その中でも、星井先生の頑張りはすごいものです。生徒と一緒に頑張って石けんの補充や、保健だよりの作成などにも協力してくれます。保健委員は、松原高校の生徒が毎日健康で過ごせるよう、いつも気を配っています。そんな保健委員がいるからこそ、楽しい学校生活が送れる事を忘れないで下さい。

この様な保健委員会の仕事に少しでも興味を持った人は、一度委員になってみるのもいいと思います。

(三F 高橋 亜樹)

図書委員会

図書委員会のお仕事の内容は、本の貸し出しと返却手続きと、図書新聞の発行と、蔵書点検です。この蔵書点検というものは、図書館内の本全部のチェックをするという、けっこう大変な作業です。しかし、カウンター当番は、らくちんで楽しいですよ。本当です。図書新聞は、図書委員の中の広報班が発行しています。他にも、資料班と年報班があり、図書委員は、それぞれの班に分かれて活動しています。資料班では、読書会を開いたりしています。年報班では、『松高図書通信』を作っています。図書委員会の活動は、めだたないことが多いのですが、でも、たくさんの本を読む機会が増えるので、本が好きな人にとっては、とっても楽しい委員会だと思います。本が好きな人や、雑誌を読みたい人などはぜひ図書委員会に入りましょう。だれでもできます。よろしく願います。

(二C 山口 真実)

さわやか文化委員会

文化委員は、ほのぼのとした空気の中、西牧先生と共に輝松祭をより良いものへ、という目標に向かってみんながんばっています。文化委員の仕事内容は、九月に行われる学校最大のイベント輝松祭のまとめ役です。そのためにまず、六月にみなさんから輝松祭のテーマを募集し、その中からより良いものを選び、そして決定することから始まります。ちなみに今年のテーマは「ここにいます」になりました。多分意味は、生徒一人一人がここにいることをアピールする、ということをお願いしたいんだと思います。そしてクラスの中心となって、出し物を決めたり、プログラムの表紙や中身をどうするか少しづつ計画をたてていきます。

七月になると、本格的に輝松祭をどうするか企画して運営していきます。各団体のプログラム原稿を提出してもらい、レイアウトを考えます。そして、夏季休業中の準備を計画します。八月になると、もう文化委員は止まらない。夏休みだけれども、毎日朝早くから夜遅くまで、執行部の方は、話し合い、たくさん悩んで、校内を走り回って、いろんな人に頭を下げて、そしてプログラムを完成させるのです。そこにたどりつくためにたくさんの人にはげまされ助言をもらったりしました。僕は、そういう人達に心からおれいをいいたいです。本当に感謝しています。九月になれば輝松祭はすぐそこ。みなさん力を合わせてがんばろう。

(二D 永田 勝仁)

体育委員会

今、六月も終わろうとしているが、この時期、体育委員会は、やっと落ち着けて、暇になりました。私も、忙しさから開放されて、一段落です。それというのも、六月三日に行われた体育祭が終わり、一つの大きな体育委員会の仕事をやりとげたからです。私は、応援団の方もあったので、ほとんど副委員長さんに仕事をまかせてしまったのですが、彼女のおかげで、私はたすかりました。

今年の体育祭は、生徒全員で大玉送りをしたいと提案して、試しがてらにやりましたが、失敗に終わったと私は思っています。高校生には不向きだったんでしょう。

来年は、もっと楽しい体育祭になるように、今後の体育委員の課題です。

これから第二の仕事の開始です。十二月に予定されている球技大会について話し合うことになると思います。体育委員会は、けっこう忙しいです。もう一つ仕事があります。体育の授業の時に、更衣室のかぎを閉めたり、用具の出し入れなどの仕事です。めんどくさがり屋の人は、体育委員にならないほうがいいと思います。でも、なんやかんや、やりがいのある委員会なので、がんばり屋さんには、おすすめします。

(三C 栗原 綾子)

新聞委員会

我々新聞委員会は、「松高新聞」という各学期の終業式に全校に渡す新聞を作っております。内容は、おもに季節の行事、お勧め、クイズなど(他多数)を記事としています。ときどき、どこかの委員会と同じ内容のものになってしまうこともあります。

新聞の作成は、委員が一人二〜三個、新聞を発行する時に合うような案を出してもらい、それを全員で分担します。ここまでは楽ですが、記事の切り口にちゃんと出す人と出さない人がいて編集をしている時に出す人やまだ出さない人など編集をしている人にとってとてもつらいことです(自分)。提出された原稿は誤字・脱字の訂正↓編集という形で進み、印刷業者に送って、印刷された物を校正して終わるというわけです。

このように「松高新聞」を作成するのに手間がかかり、地道な作業をつづけます。しかし、このような地道な作業をすることにより完成度の高い「松高新聞」ができ、終業式の日になさまの手元に届くわけです。

これらの身の詰まった仕事をやりたい人(多分いない)は、ぜひ新聞委員会に入って、自分の書きたいことを書くところ/最後に、イラストや漫画の得意な人で四コマを書きたい人は、お近くの新聞委員へ。

(二A 柴田 芳明)

放送委員会

僕達放送委員は、主にお昼の間に放送することである、入学式や卒業式などの行事の時に先生達が使うマイクや音楽関係の管理をするだけなのです。放送委員は、仕事がある時はとてもいそがしいのですが、仕事がない時はとてもひまな委員会なのです。行事がある時は、まず体育祭など音楽を使う場合は、当日までに曲を選んでそれを一つのテープ、またはMDカセットの中に入れます。あと、一日前には集まって練習したりしています。前日の方がいそがしいと僕は思うんですけど、やっぱり本番はほかにもやる事が出て来てしまうのでつかれます。体育館で行われる行事もほとんど変わりませんが、外の行事よりかはとてらくだと思うんですけど、なぜなら、最初登校してからすぐに、マイク出しをしたあと、体育館にある放送室ですつと終わるのをまっているだけでほかに仕事があるというとなれば、終ったあとかたづけだけのようない感じがします。

このように、ざっとでしたが、放送委員会の仕事を説明したつもりなのですが、まだありました。アンケートもやっていますので、みなさん「この曲をかけてほしい」という人は、どんどん書いて下さい。

これで放送委員会のことは終わります。これからがんばりますので、よろしくお願いします。

(二A 日高一匡)

生徒会誌委員会

水曜日の委員会の日がまちどおしくてたまりません。とても楽しい委員会です。

この委員会の仕事は、とてもわかりやすく、ル・クールという本を編集するだけの、単純でとても理解しやすいものだと思います。

「他の仕事は」と聞かれても、本当にそれだけのための、委員会なのです。

毎年二学期のころに、各委員会や部活の主将に原稿を頼むのは、この本のためだったのです。自分の書いた原稿が、本の一ページを飾ることは、素晴らしいことだと思います。

今年のル・クールは、前年のル・クールなどと比べると、内容がシンプルかもしれませんが、男のル・クールとしてとらえてくれれば、光栄です。

まあ、気軽に次ページをめくって下さい。

(二A 松原 寿人)

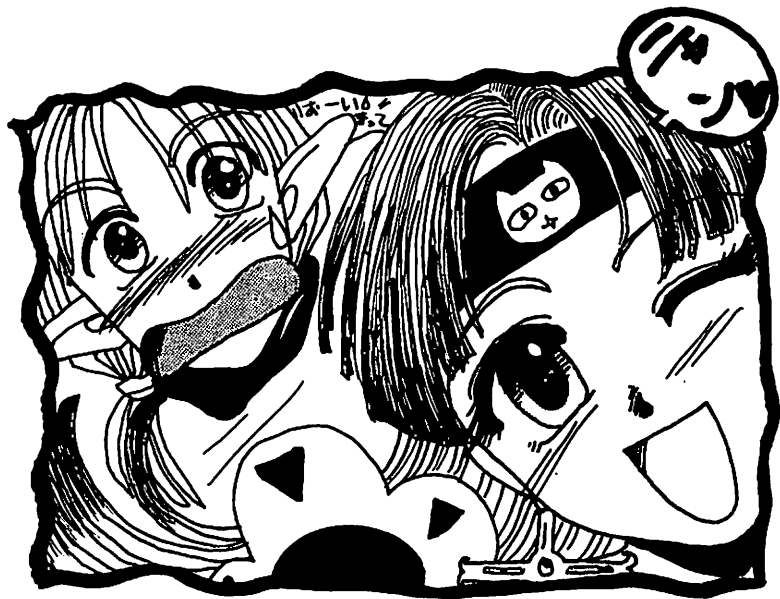
「選挙管理委員会」

選挙管理委員会はその名の通り、年に二回行われる生徒会役員選挙の開票や公示などが主な仕事です。他の委員会にくらべると集まる回数も少なく一学期は一回も集まることなく終わってしまいます。仕事だけならばどこよりも楽な委員会であると思います。

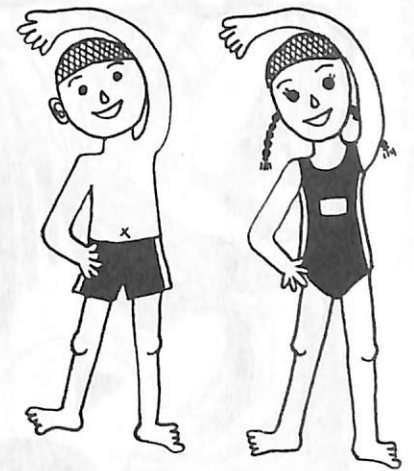
しかし、最近この選挙管理の仕事が大変になってきています。それは役委員に立候補する人がいなくなってきたという事です。いくら仕事が多忙な委員会であるといえども立候補する人がいなければどうしようもないのです。立候補者がいないからと手あたりたりの色々な人を無理矢理立候補させてしまうことなど当然できません。立候補してくれそうな人に頭をさげるくらいの気持ちでたのみこむしかないのです。それは容易なことではありません。でもその思いが通じて引き受けてもらったときにはこの上ない喜びがあります。

最後になりましたが、仕事は楽でも気持ち的に少し大変な選挙管理をよろしく願います。それと少しでも立候補しようと思っている人はいつでも選挙管理委員にいつでもくれるようにお願いします。

(三F 中嶋 哲哉)



クラブ紹介



演劇部 (同好会) の紹介

ちわっす演劇同好会でっす。てことで今回は私が演劇同好会の紹介をさせていただくわけですが、うーん……いざ紹介を書けと言われましても難しいっす。まずこの部活 (本当は同好会だけど泣) の様子といえますか活動内容などを紹介いたしますと、普段はとっじょアニメ同好会にノ……なんかにならないですよハハハハハ。あっ……でも少しなるかな、とくにエ○ア関係の話に……え？いいかげんにしろ？すみません……。とにかく普段はですねえ、うーん……ハッキリ言ってヒマです。輝松祭の時期以外は、基礎練習や雑談？などをしていきます。昨年はTWOという演劇を輝松祭で発表し、大成功？のうちに終わり、今年もまた輝松祭で演劇をやります。ということで現在はその劇の練習中なのであります。え？何をやるって？ (聞いてないって……) フフそれは来てからのお楽しみでっす。うわさによると、なんとあの新世紀エ○ア○ゲ○オ○の劇もやるらしいぞ。⑩この劇はエ○アにくわしい人しか見れません (本当かよ？) というのはこの新世紀エ…… (長いので省略) はハッキリ言って……意味が分かりません。ということとでくわしくない人は来ないで下さい……などと言いませんからどうかどうかみなさん、お友だちをおさそいのうえどうか来て下さい！あれ？そう言えば生徒会誌製作委員二年○組のA君、このル・クールは輝松祭の後にいるんだっけ？ハハハハハハ。

P. S 部員をいつでもほしゅう中、誰か入って……

(二年C組 小山 亮)

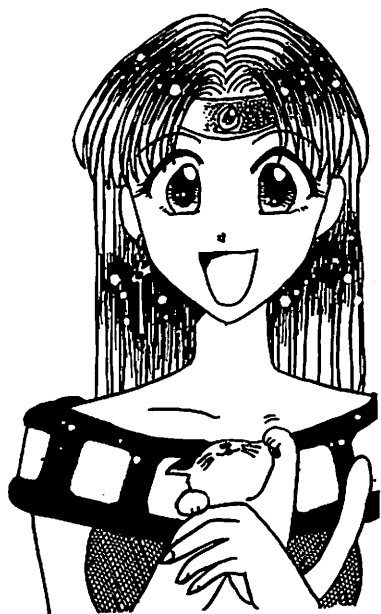
ESS

現在、人数は八名、それも全員二年。それは、今年の部活紹介をやらなかったからだと思います。けど、ちゃんとあります。このままだと潰れるので、一年生来て下さい。

毎週火曜日、外人講師と一時間英語でおしゃべりしています。最初は抵抗があるかもしれないですが、怖がることはありません。私たちと同じ地球に住んでいるのですから。

後、SNOOP、WILTANG、Bone、thusとかの音楽を聞いて訳すことを考えている人もまずはSLANGを急に訳すよりもまずは英会話から始めてみてはいかがでしょう。

(二A 山崎 信和)



美術同好会

ただ今、会員六名、全員一年生です。活動場所は美術室で、活動日は、(月・火・木)、月・木は皮細工/社会科の塚原先生が皮細工を一からやさしく教えてくれます。火曜は、絵の日で、美術科の先生が教えてくれます。初心者も大歓迎です。見学だけでもOKです。遊びに来てね。

証言I 同好会というところ、少しおくれぎみに聞こえるけれど、部活動に負けないくらいの活動です。あと10人くれば部に昇格できます。皮細工は誰でも簡単にできます同好会にしとくのはもったいないほど本格的です。部活に入ってる人も入ってない人も。

証言II ちょっと思い浮かべて見てほしい……。三月……卒業式……つといえは卒業写真……。そう、そこに注目して欲しい。一人一人の思い出のこもった数々の写真に並びそこにあるものは……やはり部活紹介ではなからうか。私達の今の状況では、その欄に部活動として並ぶことができないのです。私達の輝かしい活動を美術部として写りたいのです。ご協力を……。

証言III 昔からマンチェスターに学べとよく言ったもので、美術同好会はその教えを守って活動し続けているのです。時にはハッとしてグーのような体験して。もうバッチグー。メガヤバイー楽しいさ。うん、こりゃはまるわ。とにかく来てネ♡

(一E 岩崎 裕子)

生物部

我々生物部の活動日は特に決まっていはいない、それは何故かと言うと、我々生物部の活動は基本的に自分の飼育したい生物を飼育するためであり自分の活動日は自分で決めるためである。これを読んでいる人は、生物部と言う部活は飼育係みたいなものかなと思う人がいるかもしれませんが他にも色々な活動をしています。皆さんも気が付いた人がいるでしょうが学校の周りに植えてある木にプレートなどを掛けています。あのプレートは我々生物部が木の名前を調べてプレートに書き表した物です。学校の周りの木が数百年あるため一年かけてすべての木に白いプレートを掛ける予定です。他には野外活動などを行っています。この野外活動は山や海などに行き、そこに生息している生物を観察する事です。この間六月に観音崎に磯採集に行きました。部員以外にも参加者を募集した所、数人の人達が参加してくれました。海には魚やカニやヒトデなど色々な生物が生息していてそれを観察していた。他にも川に行き観察をし、残った時間は川で泳いだりした。これからの予定では、山に行くつもりです。僕個人としては、この野外活動は好きなので、これからどんどんやっていきたいと思っています。最後にまだ部員を募集しています。入部したい人は二年E組の佐藤もしくは小林先生が武田先生の所まで来て下さい。よろしくお願いします。

(二E 佐藤 正樹)

合唱部

合唱は週二回の活動で部活内容は、発声練習をして音とりをして、みんなであわせて、と言った感じです。歌が好きで、歌をもっとうまくになりたい人、カラオケでスターになりたい人、全員集合。合唱部はすごく大きな大会にも出ます。地区大会に中央大会この二つは、すごく盛り上がるんだよね。友達もたくさんできるし、すごく楽しいよ。というわけで合唱部をよろしく。松原高校の半分くらいは、えっ／合唱部あるの？てな感じだけど？みんな合唱部はあるよ——。

(二A 田中 克宜)



囲碁部

囲碁部は昨年、同好会から部に昇格したばかりの、新米の部です。ですが実力はちゃんとある部です。昨年、東京都春季大会五位、全国大会団体・個人出場、全国総合文化祭囲碁部門出場をはたし、なんとか囲碁部として成績を残すことができました。今年度も、何らかの形で成績を残したいなと思っています。

ところで、囲碁部の構成を説明します。部員は二十名ちょっとですが、半分以上が部活をかけもちしています。そして、高校に入って初めて囲碁を知った人達ばかりです。ですが、ルールを覚え、練習をつみ重ね、強くなり、無事全国大会に出場することができました。

このように、囲碁は初めてでも、短期間で強くなり、大会にも出られるようになるので、興味のある方は気軽に囲碁部に遊びに来て下さい。又、暗記力をつけたい方も、遊びに来て下さい。待っています。

(二A 木下 裕子)

ブラスバンド部

文化祭も終わった頃、Rが何気なく廊下を歩いていた時のことでした。「ねえネエ、前から思ってたんだけどさあ、ブラスバンドって何？一体、何やっている部活なの？」その瞬間、Rの頭の上でお寺の鐘がゴォーンと鳴りましたとさ……。 — おしまい —

……というのは前向きとして、私達ブラスバンド部の年間活動内容を紹介したいと思います。

四月に入學式・対面式、六月に体育祭、七月に夏期合宿、九月に輝松祭、十月に松原高等学校説明会、十一月に東京都第二学区地区音楽会と、この様な活動をしてきました。三月には我が部の最大のイベントである二十一回定期演奏会が鳥山区民センターで行われます。オリジナルステージとポップスステージがあり、皆さんが一度は聞いたことのある曲ばかりなので楽しめるとしています。ぜひ、聴きにきて下さいね。

さて、うちの部員達の話をしように思います。寒いギヤグを連発するY、いきなり叫び出すS、笑い出したら止まらないM、いつもソワソワしているT、常に瞳がキラキラしているM、耐えず笑顔でいるK、ルパン三世なO、馬に命をかけているK、ボケを連発するY、笑いをこらえながらもそれをつっこむF、難しいことはわからないRで成り立っています。では、そろそろ時間なのでさようなら。

(二C 林 倫与)

クッキング部

私達クッキング部は、毎週金曜日の放課後、松原高校のチベットの食物室にて活動しています。部員は少ないようでも実は二十人位もいます。そして、みんなががんばって女を磨いています。

活動内容は主にお菓子作りです。作りたいものを作ります。今までは、プリン、ミルフィーユ・パンケーキ・クッキーなどです。みんな協力して、苦心して作ったものを食べるの喜びといったら……。たとえ失敗しても、おいしく感じられるのです。そして試食のときのおしゃべりが、とても楽しいのです。そう、クッキング部はとても仲良しなんです。いつも笑いが絶えません。何があっても笑ってごまかします。だから争いごとがなく、とっても平和な部なのです。そして、マイペースな部でもあります。たいてい下校時間はオーバーしてしまいうし、めんどくさい人はお休みします。それでも誰も怒りません。ちゃんと成り立っています。こんなにお気楽な部、ほかにはないでしょう？顧問の村田先生も楽しいし、料理は作れるようになるし、おいしいものは食べられるし、みんな仲良しだし、女は磨けるし、最高です。

文化祭も頑張りました。いろいろな苦勞がありました。でも、おいしく出来ました。買ってくれたみなさん、どうもありがとうございました。

そして今日も女を磨きに行きます。

(二A 五十嵐蘭子)

華道部愛好会

華道部なんて存在してたの？と思う人は多勢いると思いますが、ちゃんと活動しています。

私達は月に一、二回放課後に活動しています。流派は古流で、松高の卒業生で家元でもある久野連邦先生が教えて下さっています。毎回季節の花を三種くらい生けます。

私達もそうでしたが、「華道部」と聞くと近づきにくいと思いますが、松高の「華道部」はちょっと違います。机の上でイスに座って花を生けます。畳に正座というかしこまった形式ではありません。そして何よりも久野先生が明るくてたのしい方なんです。先生の方から積極的に話しかけてくださったたり、冗談をおっしゃったり、また花のことはもちろん他のこともいろいろ教えて下さいます。

運動部などと違って生けた花を発表する機会がありません。なので華道部はあまり知られていないと思います。しかし毎年、輝松祭の時には多くの方が見に来てくださいます。そして、とてもよろこんでくださいます。

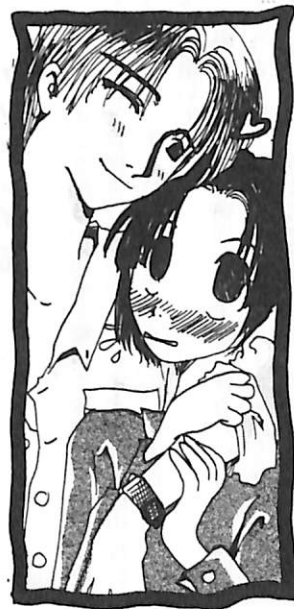
他の部活と兼部しても絶対にだいじょうぶなので是非、是非華道部へ入って下さいね。

(三B 西尾 葉子)

軽音楽部

軽音楽部は今、二十人ぐらい部員がいます。その中でバンドを組んだりして活動しています。練習は週二回火曜日と金曜日にあります。それぞれの時間をきめて活動しています。それぞれのバンドで個性があってもおもしろいと思います。行事は、主に文化祭でのライブや夏の合宿などがあります。みんなで集まって音を出すのはとっても楽しいです。その他の行事には、新入生歓迎のライブや批評会などがあります。バンドを組んで演奏すると、緊張感もあるし、全員の息があったときは、とてもうれしいです。夏休みは、たくさん練習ができるので、演奏も上手になると思うし、バンドの状態とかもよくなると思います。高校に入ってから始めた人もたくさんいます。でも、みんなとてもうまくなります。

(一A 石井 清貫)



剣道部

我が剣道部は、二年生三名一年生七名、という少数人数ではありますが、仲よく、まとまっている部活です。と、同時に個性派ぞろいでもあります。名ばかりの部長なのですが、行動派の副部長と仕事のはやいマネージャーの御陰で成り立っております。

活動日は、月火木金土の週五日、稽古内容は基礎練習、応用技の練習、地稽古、掛かり稽古など特に変わったことはしていませんが、稽古時間が少ないため「短い時間で集中して行う」ことをいつも心掛けています。

試合では、一、二年前まで初戦敗退だったのですが、最近では、一回戦、二回戦と勝ち上がれるようになり、去年の都立五校戦では団体アベック優勝をするにまで力をつけ、正に成長段階にあります。

指導者がいないという難点がありますが、経験者やOB、OGの方々がいますので、さらに強くなれるように日々稽古を重ねております。

経験者の方はもちろん、初心者の方も大歓迎です。初心者の方でも、一年間で初段を取ることも可能ですので、是非、剣道をやってみて下さい。

(二C 広瀬 正喜)

とっても楽しい水泳部

私達水泳部はとっても楽しい部活です。夏を中心に練習をしています。またその練習がすばらしいんですよ。プールにビート板を浮かべて……？とかビニールのイルカと……？とか、まあこれはご想像におまかせします。

でも、やる時はやりますよ。OBの先輩には「クロール五十メートル十本×二十一セット」「七分間リレー」等と嬉しいプレゼントをもらうときもあるんです。ま、これはほんの一部ですが。しかも顧問の先生も現役スイマーという事で、先輩がいない時も熱い指導をしてくれます。また、先輩には関東大会、全国大会出場とほこりを持てる先輩もいます。もちろん先輩はみんなすごく優しいし、美男美女勢揃いで言う事なしです。自身を持っていろいろな面で尊敬できる方達ばかりです。

シーズンオフは週に一度程度ですが主に外周、筋トレを行っています。きつとこれを真面目に行った人は、翌年のタイムにも影響がでるはず？です。水泳はただ泳ぐだけのものではなく、楽しくまた基礎をこつこつと積みあげていくものです。初心者の方ももちろん一から教えてもらえます。

水遊びをしたい人、体育の授業に備えたい人、タイムを伸ばしたい人は是非遊びに来て下さい。

(二E 柏谷 麻衣)

バドミントン部

私達バドミントン部は一年生十人、二年生十四人の合計二十四人で活動しています。活動日は月火木の週三日です。練習内容はまず最初にランニングをして、体操、フットワーク、基礎打ち、ノックをやり、時間がある時はゲームをやりま。す。でもいつも時間が足りないのです、練習メニューはいろいろ変えてその日ごとに決めてやっています。公式試合は年に四回、練習試合は年に二回あります。あまり強いとは言えませんが、みんなそれぞれ次の試合で結果を出せるように一生懸命やっています。

夏期合宿ではメキメキと力をつけ、それぞれが上達しました。練習はつらいですが、その分、夜などはみんなで遊んだり、買い物に行ったりしてとても楽しかったです。

普段の部活で教えてくれるコーチがいないのが難点ですが、先生やOGに時々来ていただいたり、みんなで教え合ったりして、うまくなれるようにがんばっています。高校から始めた人がほとんどですが、最初とは見違えるほど上手くなりました。バドミントンは経験がなくても全然大丈夫なスポーツなので、今から始めても遅くないです。うちの部は先輩、後輩も男女も関係なく仲良くやっています。私達と一緒に心地よい汗を流してみませんか？ぜひ一度見学に来て下さい。

(二C 小森衣津香)

男子バスケットボール部

男子バスケット部は、週四日の月、水、木、土に体育館で活動しています。定時制があるので、五時までしか練習もできず、コートも他の部と重なり半面しかとれず、女バスもあるで四分の一しか使えません。でも、狭いスペースの中でも、試合などに向けてがんばっています。

練習内容は、二対二、三対二、三対三やコートの半分をつかい五対五などのチーム練習、一バス速攻の練習やディフェンスの練習などを行っています。

部員数は約二十人です。初心者の人でも、バスケットが好き人はぜひ入部してください。

試合成績も、なかなかなので、これからの試合に向けて個人の能力も、チーム力も、もっと高めていきたいと思っています。

あとマネージャーも募集しています。いないととても大変だし、バスケットが好きだけど、ちょっとやりたくないなあと思っている人は、ぜひマネージャーをやってみませんか？ではバスケット部をよろしく願います。

(二C 栗本 宗昌)

女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は、一年生六人、二年生五人で成り立っています。練習日は、月曜、水曜、木曜、土曜で、練習内容は、フットワーク、ボールハンドリング、一対一、二対三、ハーフコートでのゲーム、ゲームなどです。

人数が少ないのであまりゲームはできませんが、がんばっています。

大会ではまだ良い成績をおさめることができていないので、これからは、もっとスピードやシュート率、体力をつけて挑み、良い成績をおさめて、自分達の自信をつけていくことが目標です。

もっと人数が多ければ良いのですが、日々の練習は楽しくやっています。

(二A 池谷 美紀)

男子バレーボール部

私達男子バレーボール部は、部員八名そのうちマネージャーが三人います。部員全員が二年生で、最低六人という人数にさえ達していません。しかし全員二年生というせいかチームワークはどのチームにも負けない自信があります。人数が少ないから全然練習にならないと思っているでしょうが、そんなことはありません。たしかに人数が多ければ様々な練習ができますが、私達のように人数が少ないチームは、多い人数の所に比べて、一人が二人分以上の練習をしなければならぬという利点があります。その反面人数が少ないのでチーム練習ができないという点もあります。練習メニューは、最初コートをランニング、次に体操ストレッチ、柔軟、パス、対人パス、レシーブ、スパイクというようにしています。その他にサーブをいれたりします。活動日は、火・水・金・土の四日間です。

最後に、私達男子バレーボールは全員が、強くなりたい、優勝したい、負けたくないという気持ちで一生懸命がんばっています。今、部活の存続があぶなくなっています。もし、どんな部活でも一生懸命やりたいと思っている人がいたらうちの部活に来て下さい。これで終わります。

(二A 山田 敦)

女子バレーボール部

私達女子バレーボール部は、二年生三人、一年生七人、合計十人で毎週火・水・金・土に活動しています。

はつきり言わせてもらおうとものすごく弱いチームです。私がバレー部に入学してから、公式戦で一セットもとったことがないくらいに弱さ。しかし、このままではいけない。と思った私たちは、十一月二・三日に行われる新人戦、どうにかして勝とうと決心しました。試合の一週間前の大事なときに、二年生の修学旅行が重なってしまいうという不利な状況の中で、とにかく練習にはげみ、試合当日、なっぴんと初勝利♪（一勝だけだけど……）

っとまあこんなかんじにレベルのひくい女バレではありますが、明るさ・元気・やる気はどのチームにも負けません。それにとにかくみんな仲が良い♪毎日の部活が楽しいです。女バレ顧問の高澤先生もこんな弱いチームでも一生懸命教えてくださり、私達も強くなるために一生懸命練習しています。

とにかく新人戦の初勝利で、ますます気合いの入った女バレは、『明るく・仲良く・元氣よく』をモットーに、優勝目指して、今日も体育館で練習にはげんでいます。

（二C 篠原 舞）

陸上部

私達陸上部は、部員十二名でマネージャーはそのうち五名もいます。ほかの部は二・三名のマネージャーで多くて四名の所もありますけど、五名いるのはうちの部ぐらいだと思います。マネージャーは多いのですが、そのわりには選手が七名という少人数で活動している状態でそのうち二年生は六名で残りの一名が一年生なので今はマネージャーの一年生はいるので選手としての一年生を募集している所なのです。でも練習はちゃんとしているつもりです。

練習内容は、と言っても走ってるか筋力トレーニングをしているかのどちらかなんですけど、外周を使って練習をしています。まず、長距離と短距離に分かれて、別々のメニューをこなしています。長距離は、インターバル・レペーション・タイム走・ジョッグなどで、短距離は、ダッシュ・スタート・加速走・あと長距離のメニューもやりまします。練習が終わったら、補力として筋トレとうでふりなどをしています。活動日は、月・水・木・土の四日間です。

ざっと書きましたが、この部は上下関係がないと言っていいほどの部活です。走るだけでつまらないと思っている人がほとんどですが、そんなこと言わずに体力をつけた人などは陸上部に入ってほしいです。

（二A 日高 一匡）

ラグビー部

ラグビー部は現在二年四人一年三人の七人で活動中です。ラグビー部はいつでも新入部員は大歓迎です。部活に入っていないくスポーツをして見たい人はぜひラグビー部に来て下さい。基礎から教えます♪

さて、活動の内容は、おもに、パスの練習、走り込み、体力トレーニング、などで時間のある時は簡易ラグビーのミニゲームなどの実戦的な練習をします。

試合が近づいてくるとフォワードとバックスのコンビネーションなどの実戦的な練習をします。

みんな高校に入ってから始めた人ばかりなので最初は何も分からずに練習をしていたけれど先輩にいろいろと教えてもらいながら練習をしていると自然に分かってきます。

みなさんはラグビーと言うとぶつかり合う激しいスポーツだというイメージを持っていると思います。でも実際は様々な細かいプレーなどもあり奥の深いスポーツです。

ラグビー部は部員が少なく困っているのも少しでも興味がある人は、ぜひ見学に来てください。

（二D 松田 竜介）

硬式テニス部

硬式テニス部には、総勢約二十人前後の部員がいます。

この部員の二十人一人一人が、また個性あふれる人たちばかりです。天然ボケしている人や天然と見せかけて、実はそれをわざとやってみせたりして、それがまたさむいんだけど楽しくなっていく。男子と女子の人数が、多少不釣りあいではありますが、少ないにもかかわらず女子みんながそろくと、みんなが明るい人たちばかりなのでうるさいほどにぎやかになっていきます。そして二年生と一年生の差がないというより、仲良くなりすぎて度がすぎてしまうところが多少なりともあります。ここまで仲良くなるとは、思いませんでした。

さて、部活内容にしても今年の夏は、土日以外はほぼ毎日といったスケジュールでしたが、熱さに負けずに（負ける日もありましたが）、女子などは、ほぼ皆勤賞に近いほどでています。男子も女子に負けずに頑張っているってほしいと思います。そして、今年の四月から、練習メニューを増やしつつ、実践的なメニューも含めて気合いを入れてやっていきたいと思っています。ちょっととした新人戦の申し込みが遅れてしまったため、その代わりに、月に一度は、練習試合を交えていくといったところです。最初に述べたとおりとにかくめっちゃ楽しいので是非遊びに来て下さい。

（二B 土堂 良治）

硬式テニス部（女子）

硬式テニス部には女子が三年生一人、二年生二人、一年生四人、加えて女子のマネージャーが一人います。男子の部員の方が断然多く、その中に混ざって練習しています。練習は基本的に学校のある日は毎日やっていて皆で楽しくテニスをしています。

今年の夏休みは一週間の強化練習を経て山中湖で合宿を行いました。合宿は雨が降り例年の三分の二位しか練習が出来ませんでした。OBの先輩の指導のもとで、多くのものを得て、部員達の仲も深まり充実した合宿だったと思います。

九月の新人戦には訳あって出られませんでした。今は次の試合、冬の東京都立対抗戦を目指して頑張っています。去年は人数が少なく個人戦のみでしたが、一年生が入ってくれたおかげで今年は団体戦にも出られるようになったのもっともって頑張って出来れば大会で勝ち進んでいけるようにしたいと思います。

（二C 豊田 桃子）

軟式テニス

私達の部は、あまり部員がいなくて、全体練習などはまともにできませんが、明るく楽しい部活です。もちろん一年生がコートづくりやかたづけをするというのはなくて、先輩と後輩の仲はとても良く、休憩時間の笑い話は絶えません。

主な練習内容は、ラリー・サービス・レシーブです。時間がある時は、ボレーや一本打ちなどの練習をします。近頃は、寒くなってきたので筋トレをして体力をつけようと考えています。

軟式テニスは経験者の人もいますが、初心者の人も多いと思います。初心者の方はまず基本的なことからやりますが、玉拾いということばかりではなく、すぐにコートに入ってボールを打つことができます。月に一度はOGやOBの方も来てくれて一人対一人に丁寧に指導してくれるので初心者の人でもすぐに上達することができます。

部員が少しでも増えれば、もっと活気のある部活になると思うので、軟式テニスに興味がある人は気軽に声をかけて下さい。

（二C 飛田 美和）

国立競技場への道（男子サッカー部）

現在サッカー部は、エース殺しの左サイドバック土田君を中心に、岡田監督やジコテクニカルディレクター、浦和レッズから野人・岡野、そして来春来日予定のロベルトカルロスを迎え打倒都立駒場を目標にサポーターのバックアップのものがんばっています。

普段の練習は基礎練習をはじめ組織プレー、セットプレー、個人技など内容の濃い練習をしています。

部員の中には高校からサッカーを始めた人もいますが、そんな彼らも今ではレギュラー争いからんでくるほどに成長しています。将来、この部員の中からJリーグやセリエAそして日の丸をつけ日本サッカー会を背負う人間が出てくるでしょう。

さあ、今からでも遅くない。担任の先生に入部届をもらいサッカー部に来て下さい。そして共に叫ぼう！

WE LOVE SOCCER ♪♪

もしかしたら日本をワールドカップ優勝に導くのは、これを読んでる君かもしれない・・・

この文を書くのにあたって協力していただいた方々、ルネス米谷 秀樹THEスーパースター98 エムボマ、呂比須ワグナー ジョン・カピラ 川淵チェアマン。

この作文はフィクションです。

（二A 斎藤 康）

女子サッカー部

うちの部活は、都立高校としては大変めずらしい女子だけで結成されているサッカー部です。部員数は、一年五名、二年三名、三年三名の計十一名です。活動日は、月・水・金曜日と、火曜日の自主トレーニングがあります。そして何よりも部員たちの仲の良さはこの松原高等学校の部活動の中では、一・二を争うというくらい、仲が良く、そして楽しく活動しています。

では次に、こんな私たち女子サッカー部の試合結果報告です。私たちは東京都女子サッカーリーグという大会に出場し、予選リーグで、三勝三敗でリーグ三位になって、決勝リーグにも出場して、賞状には一歩手が届かなかったものの、四位という素晴らしい成績をおさめました。練習試合では晴海に二―で勝ち、ICUに三―〇で勝って二連勝中です。そこで私たちの目標はこの調子で来年こそI部に昇格することです。

この文を読んでくれた女子生徒諸君ノ少しでもサッカーに興味があるのなら、我がサッカー部におこしください。一度見学なさるだけでもOKですので、是非遊びにきて下さい。三年生が引退してしまい八名になってしまいました。今からでもおそくないから二年も一年も大歓迎ですので、みんなで勝利をわち合いましょ。

（二B 木島 昌美）

硬式野球部

僕たちは、部員十七人、マネージャー三人計二十人で、野球をしています。今年のチームは、基本的に仲が良く、高校生活を大いに楽しんでいます。

うちのチームの特徴は、一言でいえば、今風の高校生が一つの目標に向かって全力で自分たちなりに努力する。そういうふうな特徴が今年のチームにはあります。

そして僕たちは今、若さと、はつらつプレーで来年の夏の野球大会を一つでも多く勝つために日々、さわやかな汗をかいています。

ぜひみなさんも、野球部に入って一生懸命野球をプレーすることを僕は望みます。

一九九八年は始まったばかりですが、どうか良いことがありますように。

来年の夏の大会は、みんなで応援しに来てね♡

(メガホン五十個買ったんで、お願いします。)

(野球部主将 松原 寿人)

卓球部

我々卓球部は、部員10人という少数人数で活動しています。活動日は月・水・木・土の週4回で、活動内容としては、基本練習を中心とした練習に重点を置き、加えて新しい事を学び、残った時間でその日に学んだことの復習の意味を兼ねた部門での試合を行います。こういった形式の練習を積み重ねていくうちに、目には見えないけれども卓球の腕は徐々に上達し、結果レギュラー獲得へとつながっていきます。実際に去年、全くの素人だった新入部員が、わずか4人というレギュラー枠の一つを奪っていくということも起きたので、一年生も十分に可能性はあります。

次に、去年の公式試合での主な戦績を書き出してみますと、団体としては、七月に行われた国公立戦でベスト16、八月には、世田谷区の夏期大会で優勝、十二月の冬期大会では、ブロック2位というような成績を収め、また、個人としては、二学区域でベスト4とベスト8に一人ずつ、世田谷区の夏期大会でベスト8に4人、冬期大会でベスト8に2人、というように練習の成果が形となって現れはじめてきました。今後もこの結果に満足するのではなく、もっと上を目指していくので、充実した高校生活を送りたい人は是非卓球部に入部し、共に上を目指しましょう。

(二E 池田 陽二)

クラス紹介



一年A組クラス紹介

一年A組は、男子二十人、女子二十二人の計四十二人です。そして、担任の先生は、塚原直人先生で、副担任の先生は、田中慎吾先生です。

A組は、一年の五クラスの中で、最も協力があがり、団結力があがり、責任感があるクラスです。そして、高校生活初まってから、初めての行事である遠足では、各班ごととてもよく協力し、おいしいカレーを作ることが出来ました。

団結力という点では、運動会で、それぞれの個人競技でも優秀な成績をおさめました。しかし、なんといっても、クラス対抗リレーは、全員一体となってみごと一位を獲得し、とても大きな感動を得ました。そして、松原高校の伝統である、応援団がとてすばらしかったです。一年A組からは、女子のかんりの人が練習をし、一生懸命でした。その結果、一年の中で優勝をしました。

文化祭では、夏休みも出席し、劇の練習をしている人もいて、委員会を中心に、「ロミオとジュリエット」をやります。衣装なども作り、協力性のあるすばらしいクラスです。

(A 坂田 雅美)

一年B組への思い

私たちのクラスを言葉で表現するということは、とても難しいです。しかし、あえて言葉にするのなら、明るく、楽しく、そして、自分たちの個性もよく表れている、といったところでしょう。自分たちの個性の表現といっても自分勝手にしているということとは違います。私たちは、まだ、入学してきたばかりですし、相手のこと、みんなのことが、よくわからないかもしれない。だから、私はこういう人なんだとアピールできる人が、私のクラスには、多いように感じられました。そして、もちろん、「団結」のようなものも、体育祭などで、見られました。団体競技や、リレーなどの競技の最中、クラス全員で、応援合っているところを見て、「ああ、クラスだなあ」とそれまでどこかで、緊張感をもっていたクラスに暖かみを感じました。

これは、私たちのクラスの短所ですが、まだ一ヶ月が過ぎたか、過ぎないくらいの時から、もう、授業態度が良くないと先生方から、注意を受けたことがあります。もちろん、これは改善すべき点のだけど、逆にとれば、早くクラス全体がなじんだということになると思うのです。

まだ、学校行事は、色々ありますが、最後、この「クール」が配られている時には、もっと、すばらしいクラスになっていると思います。

(B 野口 宏恵)

一年C組クラス紹介

一年C組は、楽しいクラスだ。授業中すこしおしゃべりをするけど、うちのクラスは大石先生が担任で一年C組をまとめてくれていてこまめな先生である。というのも、大石先生は毎日クラス通信という名のプリントをはいふしてくれている。

—C 今井

副担任は生物の小林先生で、大石先生がいなかったときにはしっかりと副担任としての仕事をしてくれます。またつりの話をしてみんなを楽しませてくれたりもします。

一年C組は、団結力があがり、とても仲が良いクラスです。みんな行事には特に力を注ぎ、「ストーリー逃げきれぬ愛」をみごと大成功におさめました。

体育祭ではクラスが団結して全員リレーではそれなりによい成績がのこせました。

遠足では、おいしく飯盒炊さんができ、みんなとてもよい思い出になりました。

一年C組の授業風景はとても静かでおちついていきます。だから授業中眠ってしまう人もいます。 —C 山川

—Cは時計が三分弱進んでいます。だから、授業が三分ほど長く感じます。一年C組の後ろの黒板に、使われていないハンガーがなぜか、かけてあります。 わきた

一年D組について

一年D組のいい所は、まず担任の神原先生がとても優しいという事です。神原先生というお方は、いつでも明るく、いつでも生徒達の事を一番に考えてくれます。今は神原先生のクラスで良かったなあと思っっています。それに、副担任の柴山先生も、落ち着いていて、とても素晴らしい人なのでこれからがんばってほしいと思います。

一年D組のいい所二つ目は、クラスの皆が個性的で明るく楽しい人達ばかりでとてもまとまりのあるクラスだという事です。

そして、休み時間は皆、活気づいて話をしたり、さわいだりと様々だけど、いざ授業になると皆ビタリと静かになり、一心不乱に勉強をします。そのケジメがついている所も、担任の先生方のおかげだと思います。

一年D組で、僕はいい先生と、いい友人にかこまれて、とても楽しく学校にきています。学校に行く事が、楽しくなれば、勉強も少しは楽しくなるかもしれません。

そして、これからこのいいクラスで、高校生活を充実したものにすると同時に、一生の楽しい思い出になるように、一生懸命取り組みたいと思います。

(D 鈴木 健太)

(D 斉藤 翼)

(D 小池 将也)

一年E組クラス紹介

このクラスの特徴はまず担任の授業のときなぜか疲労感に満ちていること、そして定期考査のときには毎回、学年の平均点を落とすことや、さらに先生の話によれば毎時間、座席の順番が違っているということだそうです。先生の憎まれ口の的になりかけているこのクラスではありませんが、決して悪いことばかりというわけではありません。そう、例えば文化祭の劇。あの「ひとつ屋根の下」の続編、その名も「ひとつ屋根の下3」をやるという大それた計画を立てたまでは良かったのですが、いっこうに進まず、結局、実際に本格的な準備に入ったのは本番まで残り二時間を切ったときでした。そんな状態だから当然、セリフを覚えられ余裕はなく、仕方なくアドリブでやることに。しかし、そのせいか想像以上の盛り上がりを見せ、本番は大成功に終わりました。もっとも、そう思っていたのは僕らだけかもしれませんが。とにかくいえることは、苦難を勢いで乗り越えてしまうクラスだということです。これが最大の特徴だと思います。

これを書いている時点で残りは約半年。終わった後で、楽しかったと思えるクラスになるでしょう。おそらく。

(一E組 本田 匠)

二年A組

僕達のいる二年A組は、回りのクラスに劣らないほど明るく、授業中でもうるさが消えないほどのいいクラスだと思っています。みんながこのクラスになってもう10ヶ月間もたちましたけど、最初からこのクラスはうるさくて、授業中や放課後などの時にうちの担任の佐瀬先生から、よく注意されています。この佐瀬先生はとても楽しくて明るい人だと思いい、このクラスを受けもつのはあっていると思います。でも、ホームルームの時に話をするのがすごく長く、ほかのクラスが終わっているのにもかかわらず、まだ話しを続けて六時間目の50分間をフルに使うので、そこを何とかしてもらいたいと思います。

このクラスはあと一年以上もいっしょにいるので、これからもっと明るく楽しいクラスになると思うので、勉強やスポーツなどもがんばって、一番のクラスになれたらいいと思っています。佐瀬先生にも、これからこのクラスをまとめて行ってほしいと思います。

(二年A組 43番 日高 一匡)

二年B組

私たちのクラス、二年B組は男同士、女同士はもちろんのこと、男女共、仲がすごく良い、まとまりのあるクラスです。団結力があるので、一つのことに向ってしっかり、最後までやりとげますし、時たまサボる人がいても、ちゃんとフォローする人がいて、バランスのとれたクラスです。

けど、明るく楽しいクラスにも欠点はあります。少しばかりですが、テストの平均点が低いこと。まあ人間、頭の良さだけが問題ではありませんから、これもまた『をかし』(趣がある)ということにして、二年B組の良い所です。パーフェクトの人なんて、そうそういるわけもないです。頭の良さだけで縛られているクラスより、個性のある伸びのびとしたクラスの方が最高だと思います。その中で一人一人が、自分らしさをこれからもっともって出して、もっともって良いクラスになる予定です(のでもよろしく)。その中で、私も自分の個性を、みんなに負けないように出していったら良いな、と思っています。将来の夢をしっかりと決めている人、まだ見つかっていない人、それぞれいると思うけど、このクラスならきっと『自分のやりたいう事』、『それを伸ばしていく事』のできる、そういう可能性を秘めたクラスのはずです。他の人はどうかしらないけど、私はそう思っています。

(二B 山田 絵理)

二年C組のクラス紹介

私たちのクラスである二年C組は平和で明るいクラスですが、時におしゃべりが度を過ぎてしまうこともあり、先生をイラだたせてしまったり、逆におしゃべりに疲れたように授業中ポツリポツリと平和そうなカオスをして眠りに入る人が出てきたりと、たぶんごくごく普通なクラスだと思います。(ちがうかも?)まあたまたま先生におこられたりあきれたたりしてしましますが、でもみんな個性豊かなおもしろい人ばかりで、いつも教室には笑いがまきおこっています。体育祭などの行事もまとまって楽しくがんばることができたと思います。

そんな二年C組の担任は、かのガーナ帰りで有名な有賀先生です。いつも生徒を暖かく見守っていてくれています。しかし、うちのクラスは困ったことに先生の教科である数学が苦手な人が多いようなので、そのところはしっかり勉強してがんばりましょう!

そんなこんなで(どんなこんなだ)結局このクラスのメンバーであと一年過ごすことになるワケだから、これからみんなで仲よく元気に今まで通り楽しく高校生活を送っていきましょう!

(二C 小森衣津香)

二年D組

私達の居る二年D組は二階の北の棟に存在し、そこは、とても自由な楽園です。

朝、この楽園に入ると、人がほとんどいなくとも広々としていてじつに爽快である。そして、授業が始まってこの自由を犯されることはない。これは先生の力をもってしても束縛することはできないだろう。この国にはいろいろな人がいる。いたって普通の人や、どんなことがあっても話している人、ばかなことばかりいっている人、などなどうちのクラスは「人のサラダボール」である。

そして、その中でもすごいのが「マンガを読む人々」である。うちのクラスは、一度、先生の話術（催眠術）にかかれば、「眠りの森」と化す。しかし、この人々は、鍛えられた精神力？で眠らずマンガを読みつづけるのだ。自分が見た感じ）この精神力はかなりのものだ。

そして、未知なるクラスの長は大山先生である。このクラスをまとめて偉大な先生でも悩みがあるらしい、それは給与の減給らしく、いつもこの悩みをかかえているせいで、胃をわるくしている。（これは、噂）そしてサーフアーの息子をもっている。先生自身がやるかどうかは、いまだ謎につつまれている。（先生ゴメンナサイ）

偉大なる大山先生を長とする二年D組は、何にも束縛されることのないとても自由なクラスだ。

（二D 丹羽 太一）

二年E組

二年E組の一日はとても静かに始まる。朝八時三十分になり授業が始まるとしゃべる人はいなくなる。とても静かに授業が進んでゆく。まあ、静かなクラスがいやな生徒もいるようだが、とても静かだ。どのくらい静かかという、先生が何か聞いても、何もしゃべらないくらい、静かだ。

そう、その静かさに問題があるのかもしれない。授業中に何か聞かれても静かなまま、すぎてゆく。HRの時も静かに過ぎてゆく。発言も非常に少ない。そのため、何か決める事があっても発言がないからなかなか決まらない。教科の先生は静かなクラスだと言うが、ストープの音とノートに書いている音しかないのは少々気味が悪い気がする。

少しくらいは何かしゃべってもいい気がする。そんなクラスだけど、やるべきことはやるというけじめはあると思う。体育祭や輝松祭も協力してできたし修学旅行も問題なく終了できた。静かなクラスだから話をまじめに聞くこともできる。

静かだが部活に入部している人も多くいて運動や文化系でがんばっている。

これが二年E組だと僕は思っている。

（二E 安埴 滋宣）

自由投稿



ゆきあいの空

「君が俺の、 Only one です。」

かすれた声でDJはラジオの前のリスナーをそう呼んだ。永遠に続くかのように思えたラジオプログラム。切ない声でDJは、それと長い夏の終わりを告げた。

嬉しい時も、泣きたい時も、何かから逃げ出したい時も、抱きしめてもらいたい時も、DJはいつも側にいてくれた。友達みたいに笑い、悩んでいるときには、一緒に道を探し、時には恋人のように暖かく包んでくれた。たった一時間半の親近感が、いつだって明日を歩かせてくれた。

Only one DJ。

彼のプログラムを卒業したリスナー達は、これからどうやってそれぞれの明日を歩いていくのだろう。涙で膨れたまぶたで、どうやって朝を見つめるだろう。

レコードのイラスト

秋の到来を告げる風がゆきあいの空を運んできた、九月最後の日。私の夏が、本当に終わった…。

どんな時でも朝はやってくる。そんな当たり前のことがこれ程嫌な日はなかった。限りなく透明に近い空が朝の光と混ざり合って、痛いほど目に飛んでくる。

最初の頃はまだ十二才だった。父の転勤で十二年間を過ごしたとある地方から東京に戻ったばかりの頃で、入学式に間に合うようにと、母と二人で一足先に上京したのだ。

生まれは東京だが育ちは地方。当然、右も左も分からない状態。保守的な土地でほとんど友達もなく育った一人っ子のせいとか、どこか人見知りだった。新しい環境での友達作りもうまくいかず、母も向こうと行ったり来たりしていたために、しばらくの私の毎日は随分淋しいものだった。その退屈を紛らすようにと置かれたラジオ。私はほんの気まぐれにチューニングを回した。

そこで彼の声に出会った。

自分を、かつ飛びDJ、と称する彼は、まさに「俺」という感じで話していた。耳にちょうどいい低いトーンの声で言葉を巧みに操り、多彩な喋り方で時には笑わせ、シリウスに、そしてワイルドに番組を進めていた。

「じゃ、また明日。」

そう言っただけが番組を締めくくった頃には、明日も必ず聴こう、ともうすでに決めていた。

そうして、ラジオの前に座る日が続き、一日が一週間、一週間が一月と増え、いつの間にか六年が過ぎていた。

彼の喋りは決してリスナーを疲れさせたりうんざりさせることのない、紙面に置き換えれば中の上くらいの丁寧さだった。どんなにおふざけな曲をかけようと聴きづらいついたことは一度もない。

彼の人格のせいなのか、ここのリスナー達はなぜか少し

生まれたばかりの朝の中で持て余す時間だけが優しい。

九年にも及ぶラジオプログラムをついに昨日終えたばかりのDJは、何を思ったのか、朝の六時という、とんでもない時間のパーソナリティになって、ゆっくりと懐かしい名曲を流している。前の三分の一のトークタイム。

起きられるとは思わなかった。だから録音タイマーをセットして寝たのだ。それが、彼の声がスピーカーから流れてくる数分前に、自然に目が覚めてしまった。

聞き慣れた声がほんの少しかしこまって曲名を告げる。

Beatlesの「In my life」

I and the Americansの「I can't take my eyes off you」

昨日までのプログラムでも何度もあったナンバー。そして、それぞれに思い出の深い曲達。

今までのリスナーと、これからのリスナーのために練られた選曲に、にくいなあと、思わずの微笑。彼が今までのことを少しでも口にすれば、また昨夜の感慨が込み上げてしまうというのに、低いトーンで繰り返される言葉が眠りに片足を突っ込んだままの頭に心地良く響き、驚くほど静かに、受けとめてしまう。

(こういうのも、なかなか似合うじゃないか。)

微睡む頭が、初めて彼の声を聴いた頃に私を誘う。

* * *

思い起こせば、DJとは六年半の付き合いになる。

世の中からはみ出しているような、自分のルートを走っているような不思議な連中が多い気がする。孤独を垣間見たことのある、ちょっと淋しがりやで暖かい連中。そして、みんながみんな彼を愛し、部外者が聴いたら眉をひそめかねないメッセージにも愛情があふれていた。

ラジオの前には必ずリスナーがいる。

彼はそう信じていた。だからこそ彼は私達を複数ではなく単数で呼ぶのだろう。そう思えたから暖かく呼びかける彼を心から慕えた。ラジオからにじみ出てくるような、言葉にならない暖かい関係に、心底安心できた。

一度でもはがきを出さなかったけれど、彼と、自分と他人とでもその時間を共有していることが楽しかった。

彼は、人付き合いの面倒臭さを嫌って、薄っぺらな本の世界の住人になろうとしていた私に初めて、生身の、カラーの世界を広げてくれた人だ。

「俺がラジオの前にいるからさ。」

単純だと晒されても、私がどんなにかこの言葉に救われ、明日を信じる力を分けてもらっていたことか。どんなに辛い時も、本気で死のうとした時も、彼が名前のない強さを送ってくれたからこそ、生きる苦痛を耐えて来れたのだ。

離れない孤独感と疎外感。けれど無理に、少しでも他人と違うもの押し込めて生きる、そんな必要はない。ありのままがいい。そのままラジオの前にいればいい。

独りじゃない。

彼の声が、この答えを導いてくれたから。

* * *

彼との月日の中を、幾つもの曲が駆け抜けて行き、そのすべてにさまざまな「過去」が綴じられている。

その六年半——ちょうど中学、高校、そして浪人の半分——で、私の音楽の幅は随分広いものになった。クラシック畑だった知識はポップス、洋楽と積み上げられ、吹奏楽部という部活がら流れた曲を演奏したこともある。だから幾つかの曲には、苦い＆悔しい思い出、という特典付。

彼が新しいプログラムで流した「(an' t' takeny eyes of you) やつつかの『standby me』」。

彼が「この曲は……という曲だ、……」と講釈し始めると、どんなに思い出が苦くても、不思議なほど素直に聴けてしまう。彼はよく「Radio - Magic」という言葉を使っていたけれど、これもその一つなのかもしれない。忘れたくない思い出のある道を、他の誰かと歩きながら思い出を塗り替えて行くように、苦い思い出を優しいものに換える、Magic。

彼は神戸のリスナーが受けた、震災という痛手にさえ、優しい思い出の花を添えたのだ。

そして、私を通り過ぎていったさまざまなナンバー、いろいろな思い出に彼の花は咲いた。ゲストとの腹を割ったトーク。悩めるリスナーからのはがき。自分へではなくても、それらへの彼の言葉が八方塞がりの私を何度となく助

どうやって気持ちを切り替えるというのか。

「終わりは新しいことの始まりだ」なんてかっこいい言葉はいらない。信じられない終わりが夢であるように。明日のラジオ欄に、いつもどおり、いつもの時間に彼の名があることを、幼い子のように願っていた。

* * *

朝は駆け足でやって来た。

新聞配達人が階段を駆け上がる足音がする。

ぼんやりした頭は、その音に時間の経過を感じていた。もうすぐ終わりの次が始まる。怖いのは彼の何かが変わってしまうことだ。時間帯の変化に口調(夜の碎けた口調はしばらくは聴けまい)が変わってしまうといったほんの些細なことが、始まりとともに新しくなってしまうことだ。夢が覚めてしまう瞬間は刻々と迫っている。なのに心はまだ、昨夜の喪失感に埋もれたままだ。

どうすればいい？ どう、彼の声を迎えればいい？。五分前にセットしたタイマーが動き出す。六時の時報が鳴る。近づく瞬間。そして……。

そして、彼の声が耳にたどり着いた瞬間を私は忘れない。不安を一掃する、変わらない耳慣れたトーン。少しだけかしこまって、けれど今までと大差ないオープニングの言葉。今日からはここからが彼の時間になるのだ。

変化はたったそれだけ。

彼は彼のままで歩いている。スタジオの中で、おそらく

けてくれた。他にはない一体感。おそらく、他のリスナー達も同じ様に感じていたはずだ。

空のように広く、誰をも包み込む心の拠り所のDJ。しかし、頭が四角くて心ない大人達は、それを「かぶれたDJなんか聴いて」と言ったりする。

悲しいかな、両親はそっち側の人間だった。彼らはその時間の大切さをまるでわかっていない。この時間が明日をどれほど軽くしてくれるのか、些細で痛い、現実の辛さをどれほど和らげてくれるのかをわかってほしいないで、酷い言葉と土足で心に入ってくる。だから、最終回の夜も大泣きの私を、くだらない、と平然と晒した。

理解してくれと言っていない。ただ、DJとの時間に邪魔だけはしてほしくない。ずっとそう思ってきた。

酷い言葉のことは気にはならなかった。彼の声に何が秘められているかは、私が知っていればいい。彼らのものさしに無理に合わせるうわべだけの自分が嫌いだった過去から抜け出す勇氣、私は私だ、という気持ちも、彼に出会わなかったら思いつきもしなかっただろうと思うと、人生の偶然にさえ感謝したいほどだ。

* * *

どんなに思い出を掘り返しても、あの時間は還らない。彼がどこか別の時間にDJをしていても、それは懐かしくも優しい、あのプログラムではないのだ。

そう思えば思うほど、最終回の夜は涙に濡れた。

次の日から、しかも朝の六時から、番組を持つなんて、

癒えない喪失感を抱いたまま、マイクに向かっていく。

確かに一つのプログラムは終わった。しかし、彼の時間は流れているのだ。ほんの少しの感傷を纏ってはいいても、彼は彼のDJをする。ただ時間が変わり、一日を和らげることから送り出すことになっただけ。それだけだ。

彼はOnly one DJだ。彼がラジオの中にいる限り。

* * *

私たちはエスカレーター式の学校の中で月日を重ねて行くようなものだ。変わらない環境の中で、幾つもの季節がゆきあうたびに一つずつ人生の階段を上って行く。

この一夜は喪失ではなく変化だった。これからは爽やかさを上げた彼の声が目覚まし時計になるだろう。時間が縮んだおかげで録音もしやすくなった。何度でも聞ける。彼はむしろ、近くなったのだ。

十月一日の空は、染みるほど澄んでいて、そこに流れる音楽の懐かしさに鼻がつんと、と哭いたけれど、哀しくはない。彼にはラジオをつけられなくても会える。

いつでもそこに、空があるように……。

(神月 ナオ)

遠 足



遠 足

五月九日金曜日、僕達松原高校一年生の遠足がありました。朝八時にバスの所へ集合し、そして出発しました。バスの中でも和やかな雰囲気、遠足にふさわしい態度で臨めたような気がします。場所は東京サマーランドで、飯盒炊さんをやり、その後は各自自由行動といった内容でした。班ごとの飯盒炊さんや自由行動ではそれぞれが協力し合い、楽しんでいる場面も見られ、より一層交流も深まったのではないかと思います。普段は学校という学習の場でしか顔を合わせる機会のなかった人達の違った部分を見る良い機会だったと思います。

帰りのバスの中、いろいろな機会があった遠足が終わり、行きのバスの中よりも、はるかに和やかな雰囲気だったような気がします。遠足の手紙にもあった「自然環境豊かなキャンプ場での飯盒炊さんを通じて、クラス内の親睦をはかると同時に協調心を養う」という目的も見事に達成し、それぞれの良い思い出となった遠足だったように思います。高校生活の中で、このような良い思い出をたくさん作っていききたいと思いました。

(一年B組 栗山 童寛)

遠 足

五月九日、遠足です。私たち二年生は修学旅行のために羽田空港を下見に行きました。それから、四〜八人の班で、事前に決めた自分たちのつくった、自由な見学コースをまわり、最後に上野文化会館で解散という極めて自由で計画性と先生・生徒間の信頼度を必要とする遠足でした。

これは、修学旅行でのタクシー行動の予行みたいなもので、自分の立てた計画や時間に、きちんと行動しなくては いけません。しかし、多くの班が解散時刻に遅刻してしまい、先生方にも迷惑をかけてしまいました。特に私の班は大幅に予定がくるってしまい、解散最終時刻を一時間以上過ぎてしまいました。もちろん、その二日後には高村&有賀先生からのお説教が……。それはおいといて。でも今回の遠足は、みなさん充実していたのではないのでしょうか？自分らで立てた計画で、好きなところへ行けたのですから。私は充実していました。大幅にはくったものの東京タワーと浅草雷門へ行けたし、お昼ご飯はおいしかったし、買い物もできたし、写真もいっぱい撮れて良い一日だったと思っています。初めは「なんで羽田まで行かないか、いけないの？」と文句を言っていたけど、これも勉強にはなつたし、本番迷わず行けるためだし、羽田空港を見学できたということで良しとして、やっぱり自分で楽しむようにして遠足に挑んだのが良かったのだと思いました。

(二B 山田 絵理)

修 学 旅 行



空の旅

夏も過ぎて冬には少し速いそんな時期に修学旅行があるのもどうかと思うが、まあいいか。そんな事で十月の下旬に三泊四日で、んーと？沖繩に行ってきたんだなあ…。なんて、ふざけた事を書いてると怖いから、真面目に書くかなあ…。さて、どうやって行ったかな？ああそうだ、空飛ぶ飛行機だ。やー怖かったね。地面に足がついてなくて揺れるもんだから、やになっちゃうよ。全く。ハブにハマれるよりも飛行機が落ちる方が、痛いやん…。あんまり長く書くと、飛行機についての文になってまうから、この辺でやめとこうね。バイナッブル…、甘くなかったの…。三日目の班行動の時、行ったフルーツランドらしき所で食べたんだが、何かだまされた…気がしたりなんかして。なしてパインの事を書いたかって？そりゃ、すっぱかったからさね。そうだ、旅をした時に役立つ事を一つ教えよう。それは、食べすぎに注意、だね。そのせいで二日目の朝食を食べられなかった人が居ることをお忘れなく。バイキングだったのに…。あ、バレてしまう。あと、開放的な気分で購入物をする、ウクレレが手荷物が増えてたりするから気をつけや。旅行中はおもしろいけど、家で一人でポロンとかしてると、さみしいから…。結局、何が書きたいかつーと、修学旅行はたのしいしよん。てことさね。うん。あーんなこととかこんなことがあるでよ。ま、一回行ってみ。

(二A 林田悠紀子)

修学旅行

十月二十八日～三十一日までの四日間は沖繩への修学旅行だった。僕の頭の中には「沖繩は暑い」という考えがあったが沖繩についた日はなまぬるい温度で「暑い」とは感じなかった。三日目、海に行った時などは、霧雨が降っていてとても寒かった。

三日目のタクシー行動の日はタクシーの中での会話が楽しかったし勉強にもなった。その中でも沖繩に電車が走っていない理由などが勉強になった話である。沖繩には、戦前電車が走っていたそう。ところが戦争で壊れてしまった。戦争が終わって線路を引こうとした。ところが線路を引くには莫大な資金がかかるということで、電車が走らない唯一の県となった。「地下鉄を造ればいいんじゃないの？」という意見がでると思うが、沖繩という島はサンゴ礁が隆起してできた島なので地盤が弱く、地下を掘ることができないので地下鉄は存在しないのだそうだ。

このような沖繩のことなどを聞きながら三日目は終わった。

最終日、長いようで短かった修学旅行をふり返る。一日目の戦争の話、二日目の班別のバス行動、三日目のタクシーでの班別行動、四日目の国際通りなど心に残る思い出を秘めて飛行機に乗る僕だった。

(二D 岩添 智之)

体 育 祭



若者の熱き心、応援団

伝統を受け継ぐ応援団

応援団は、とてもいい所です。応援団の活動期間は、とても短い間だけでも、その間にとっても良き、そして熱い友達がたくさんできます。それはまるで血の絆で結ばれた家族同然の仲間ができます。家族同然の生活ともなれば、そりゃ恋も生まれる。しかし、相変わらず恋の話に無縁な団長と俺。あれっそういえば去年の団長も無縁だったな。赤団団長は、常に孤独なもの、なんてね。

応援団の数日間では人間として何か大きな物を得たと思います。応援団は、いい社会勉強の場でもあります。この応援団で、みんな成長しました。人の心がわかる大きな人間になりました。しかし、すべてが楽しいことばかりではありません。つらい時もありました。たくさん悩んだ時もあり、一時は人間不信にもなりました。けれど、仲間達がそれを支え、補っていました。

俺は、応援団が大好きだ。どんなに苦しいことがあっても、みんなの所へ行けば、悲しみも、笑顔に変わる。二年目ともなれば、相手の目を見れば何を考えているかわかる。その時、自分がどう行動しなくてはならないか、おのずと道は見えてくる。俺は、赤組次期応援団長。

俺が団長をしているころ、俺の最も尊敬する男は、どこかの大学でいつもどおりバカなことをしているだろう。俺の心のオアシス。それが松原高校応援団。

(二D 永田 勝仁)

応援団とは一つの青春だと思う。

四月の終わりからくりひろげられる体育祭までの汗と涙のバトル。いつしか、一年から三年までが一つにまとまっているのに気づく。応援団の団結力は素晴らしいものだ。今年は、赤と青の二つの団がそれぞれ頑張った。

去年まで、赤、白、青と三つの団が競い合っていたが、時代の波のせいか、白団が残念ながら消えてしまった。だけど、生き残ったといったら変だが、赤団と青団は、白団の分まで、頑張ることを決めた。それは代々の白団の先輩方へのおおびとしてだ。応援団が毎年のようにあるのは伝統を受け継いでいるからである。各団、それぞれの応援歌やチアダンス。伝統が伝統をよび、ここまで至っている。

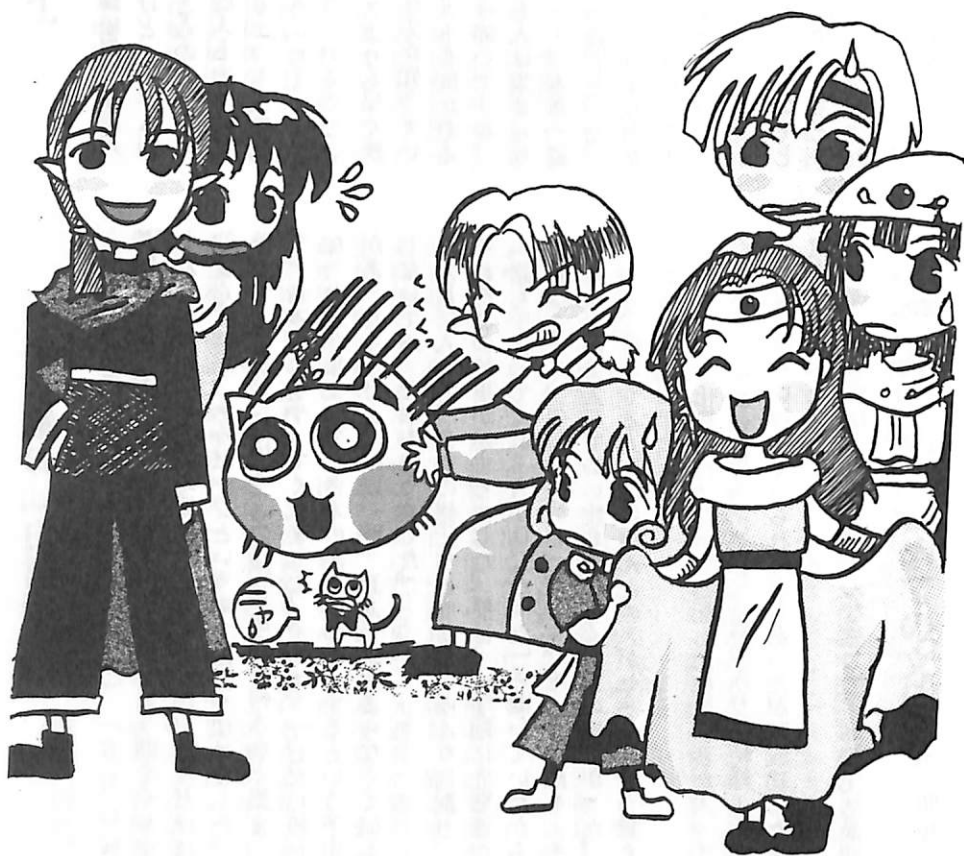
応援団のメインといえば、女子ダンスと男女ダンスだ。三年生が曲選びをして、それに合う振り付けを考え、それを、一、二年生たちに教える。これも一つの伝統だ。

なんと、校長先生も知っていて、でも、黙認して下さっている、A松公園での夜練習。これがなければ、応援団はダンスを発表できない。先生方、本当にありがとうございます。これからも、厳しい目と暖かな心で、応援団員を見守って下さるようお願いします。(後輩、迷惑かけるな)

きっと応援団に入ってよかったと思う日が必ずきます。入って失敗したと思う時もあるけど、それを乗り越えれば高校生活の中の良き思い出となるでしょう。

(青団団長 森 賢)

文化祭



一年A組の「ロミオとジュリエット」

一年A組の「ロミオとジュリエット」を輝松祭で見た人もいれば見ていない人もいるでしょう。だけど、一年A組の「ロミオとジュリエット」をそんなじょそらの一緒にしてもらっては困りますね。ロミオが四人も出てきたり、そのうちの二人は女子だったり、ジュリエット役を男子がやったりしていたなどちょっと一味違う「ロミオとジュリエット」をやったんですよ。

我がクラスは配役・脚本などこのクラスよりも早く決まっていた。そんなことを一部の先生方が知っていて、「練習も順調にやってる？」なんてコトを聞かれることがしばしばと……。でも、その質問は痛いですね。本当に。だって「練習するよ」と言っても人は集まらない。夏休みの練習にも人は集まらない……。本番一週間前になってようやくと集まり始めたかな？てな感じだった。

大道具は大道具で人が集まらなかった。というよりも女子しかいなかった。「男子はどーした?!」という感じで男子は一人もない状態をプラス約一週間ちょっとという短さで大道具を作り上げた。

本番でのお客の反応はなかなかウケていたが、引いてしまった時もあったような気がするが、無事成功(?)というところで輝松祭を終了！

最後に、一Aの皆さん/ほんとにお疲れ様でしたーノ

(一A 大塚 美幸)

一年C組映画「ストーカー・逃げ切れぬ愛」

文化祭は、私にとって一年間の行事の中で特別なあこがれをもった行事でした。中学生の時、何校かの文化祭に行ってみて、どの学校もとても楽しそうにしていました。もちろん中学校ではなかった行事だったということもありますが、私は高校生になったら文化祭をやりたい、やりたいと何度も思っていたのです。

でも、映画「ストーカー・逃げ切れぬ愛」に決まるまでにごく時間がかりました。クラス内でアンケートをとったりして皆の意見をまとめたりしましたが、実際にやるには難しいものばかりで、なかなかスムーズには進みませんでした。担任の大石先生も手伝ってくれ、それでやっとやる内容が決まりました。本当にこんなんで文化祭に間に合うのかなあと思ったこともありましたが、これは私だけじゃなくて、クラスの皆もきっとそう思ったことでしょう。

本番の日、いったいどれだけの人が見てくれるのだろう、楽しんでくれるのだろうかと不安でいっぱいでした。結果は……、大成功！視聴覚室はお客さんで満員になりました。その時、ここまでいっしょにつくってきた仲間と喜びあったのを、今でも忘れません。やはり文化祭は私にとって特別な行事、思い出となりました。

(一年C組 小山悠有子)

一年B組の「白雪姫」

一年B組では「白雪姫」その後」(SNOW WHITE AFTER STORY)という劇をやりました。六月後半に大体の係は決まりましたが、配役だけは決まらず結局、あみだくじという事で配役を決めました。そして、夏休みには女子文化委員が友達何人かと集まって、台本作りをやってくれました。そして、一日だけ役になった人が集まって、台本の読み合わせをするという予定があったんだけど、結局、四、五人しか集まらなくて何もしないで帰った事もありました。

九月に入って、台本の修正などをして、みんなに配り、それぞれの仕事が始まりました。僕は、一学期に先輩達が「誰も手伝わてくれる人がいなかった」と聞いていたから正直なところ、少し心配でした。でも、そんな心配をよそにみんなが協力していい物を作ってくれたので良かった。

一方、役をやる人達はほとんどの人がセリフをすぐ覚えたら苦労しなかった。

そして、文化祭当日になって心配したのは、客が入ってくるかという事でした。しかし、客の入りは結構よくて(かなり冷たい視線で見られた事もあったが)成功したと思えて良かった。

僕達一年B組はとりあえずこんな感じで、高校生活最初の文化祭を終わらせました。

(一B 鈴木 昭裕)

一年D組「初めての文化祭」

僕は高校生になって初めての文化祭で緊張したのとはうらはらに、とても楽しく、緊張なんてどこかへふっとんでしまった。

僕のクラスは喜劇をやり、人を笑わせることだけを追求した。それによって、クラス一同が一致団結した。そうして、この喜劇が完成した。

それは、めちゃイケの「スタンプ」、「ストーカー」、その他に『猿岩石のユーラシア大陸横断』など、本物以上の演技力だった。劇が終わると観客全員がスタンディングオベーションをしていない事もなかった。

僕が思うには、この劇を完成させたのは役者だけではなくと思う。陰で支えてくれた、大道具、小道具、脚本家、その他いろいろな人達のおかげだと思う。大道具の舞台設定は、国宝級の出来であった。脚本家の台本を見て、おもしろい死にしようなほど、おもしろかった。

僕は決して忘れない。この喜劇を作り上げるために、がんばった日々を、みんなは讀めるだろう。この劇のすばらしさを。僕は「ありがとう」と声を大にして言いたい。この劇を見た人達、そしてこの文章を読んだ人達が、次の世代に、一致団結し一つの事を一生懸命作り上げることの喜びを伝えてくれること祈っている。

(一D 松岡 淳也)

一年E組「輝松祭を終えて」

高校に入って、初めての大仕事の「輝松祭」は、みんなが仲良くなるきっかけでした。

私たちのクラスは、「ひとつ屋根の下・3」をやりました。最初は、台本の段階から他のクラスより出遅れていました。そして役決めや、大道具、立ち稽古などがスムーズにいかず大変だったけど、当日は、なんとか無事に「ひとつ屋根の下・3」をやることができました。

それまでいろいろな苦労がありました。ひとつは、クラスがまだひとつになってなかったのであまり協力がなかったことと当日が来るまでみんなですら練習することが少なかったことでした。でも担任の中里先生は、一人ではりきっている場面もあったけど「Eにとってはいなくてはならない存在だった。」

そして当日は、今までの苦労のかがあって、みんながまとまりひとつものを仕上げようとがんばった。その結果、思った以上にお客さんが入ってウケてくれた。

文化祭実行委員は、大変だったけど、一年に一度の「輝松祭」が成功できて良かった。

(一E 小林 梨歌)

二年A組『映画上映』

私達二年A組は、『映画上映』をしました。『映画』とはビデオの事で、準備には全然時間がかかりませんでした。上映したものは、

○身代金

○シャイン

○そして、『二年A組の自作ビデオ』です。

この、『身代金』と『シャイン』はもちろんそのままのレンタルビデオです。しかし、『自作ビデオ』は、時間が無い中、遅くまで残って撮影、編集をしたりしてくれました。最初はメンバーがあつまらなくて大変だったみたいだけど当日はけっこういろんな人が見に来て下さったので、逆にびっくりしました。遅くまで残って作ってくれた皆様、すごいです。バンジーをした人もすごいです。

あとは、教室とかもすごく殺風景だったのに、次に来た時は見事に飾りつけられました。ポスターはったり、折紙はったりして、飾りつけをしていくれたアサミちゃんマリちゃん、どうもありがとう。あと、ビデオの準備等をいろいろしてくれた柴田くん、矢野くんどうもありがとう。

あんまり文化委員らしい事もできなかったけど、クラスの人に助けられて、二・Aのビデオ上映は、『大成功』。

(二A 仲谷 瞳)

二年B組「フリーマーケット」

私達二年A組はお金を使わないフリーマーケットみたいなものを行いました。今回の文化祭は当日より、準備のが楽しかったと思います。もちろん当日もそれに楽しかったんですが、準備の時のクラスがもろあがっていたと思います。いままで話したことのない人でも、かんぱんを作ったり、部屋の飾りつけとかをしてるうちに前よりも仲良くなったんじゃないでしょうか。そういうのも文化祭のいい所ではないかと実感しました。反省する所はたくさんありますが、いい思い出の一つになったのではないでしょう。みなさんもきっと同じように感じたはずですよ。文化祭によって養われたやさしさを、これからの生活に生かして人生を楽しく有意義なものにしましょう。

何をやるのかと決め始めてから四ヶ月。日々、クラスがまとまって九月には、二年B組が一つになりました。「あれっ気がついたら二Bって一つのまとまりじゃん」みたいな気分です。

ここだけの話ですけど、文化祭の準備で一番楽しいことは、女の子と仲良くなれることです。その中にお目当ての子も、うふふ♡

最後に一言、

松原高校生徒会誌「ル・クール」を、ツ・クール。

(二B 徳満 真弘)

二年C組『縁日』

私達にとっては二回目の文化祭。二年の課題は主に『展示』ということで、最初は何をしたらいいのかわからなかったけど、意外とあっさり『縁日』に決ってしまった。その後は簡単。『縁日』といったら、やっぱりヨーヨーだね。

「あとは…」なあって具合に、内容もほとんど決まりました。他には、型ぬき・射的。そして縁日にはないような、ジャンボシャボン玉・シュリンクペンダントというのを買った。用意がけっこう大変で、西日暮里まで駄菓子などを買いに行ったり、前日まで、すべての材料が集まらず苦戦しました。用意がほとんどできていたのに、全日準備は終わってしまいました。

そして輝松祭当日。結局、通常より一時間遅れで始めることになってしまった。三年生でも『縁日』をやる所があった。最初はお客さんが来てくれる心配だったけど、思った以上にたくさんの方が来てくれて、とてもうれしかったです。

クラスの人と協力して、輝松祭が無事、大成功できたこと、そして二年の部でみごと一位になったことが、とてもうれしく思います。

(二C 立岡 美保)

二年D組「写真ハウス」

文化祭で写真ハウスをすると決まった時、「写真ハウスとはなんだ。」と思った。一つ思ったことは学校のまわりの景色などを撮って、壁とかに貼るということだった。ところが話を聞くとまったくちがった。写真ハウスとは顔ぬきパネルから顔を出して、ポラロイドカメラと普通のカメラで撮り、その写真をあげるというものだった。

準備がはじまったのは文化祭一週間ぐらい前からで、まず絵を描くことになった。僕の班では「ペコちゃん」を描くことになり、ほかの班では「アンパンマン」「七人の小人」「バニーガール」などの絵を描いていた。絵が描き終わると、絵を段ボールに貼りつけ、ひもをぶらさげるためのハンガーをつけて絵の方が完成。最後は教室に絵をぶらさげるためのひもを張って準備完了。

文化祭当日、お客さんは来たのだろうか、それとも全然来なかったのだろうか・・・結果は全然来なかった。当番の人もがんばったのだからしょうがない。

あと気になることが一つある。ポラロイドカメラで撮った写真は、その場で写真をわたせるけど、普通のカメラで撮った写真は、はたして撮ってもらった人にとどいているかどうか、ということだ。このことだけは実行委員だった僕でも分からない。

(二年D組 岩添 智之)

二年E組「文化祭」

私たち2年E組は和太鼓の演奏をしました。夏休みのころから練習をしていましたが、初めのうちはほとんど分からなくて苦労しました。けれども練習を重ねるにつれてだんだんとリズムがつかめてきて上達していききました。

二学期になってからは放課後の練習を毎日しました。そのおかげでみんな一緒に合わせられるようになってきました。

輝松祭が近づき衣装も調達して準備をととのえ、いよいよ本番の輝松祭となりました。練習の成果を出すのと和太鼓の演奏を楽しむという気持ちで本番に臨みました。

体育館の舞台に立つとたくさんの方が見に来てくれて、初日の一回目はとても緊張しました。けれども、二回目は程よい緊張感の中で演奏できました。

二日目は、前日からの慣れがあったおかげであまり緊張しないで済みしました。大勢の人から拍手をもらった時は和太鼓の演奏をやった本当に良かったと思いました。

和太鼓の演奏をやっていて他の人とかを一緒にやる、ということの楽しさを知った気がしました。

最後ですが、私たちの演奏を聞きに来てくれた皆さん、どうもありがとうございました。

2年E組 19番 渡辺和佳奈

三年A組「97年度輝松祭」

嫌な予感はしていた。勿論、最初は皆、高校生活最後の輝松祭ということで意気込んでいた。しかし、最初に企画した「食べ物」を却下されたおかげでクラスのトーンがガクッと落ちたことは誰にも明らかだった。「嫌な予感」はその時から感じ始めた。結局、「食べ物」がだめなら飲み物で」ということでカフェという形で落ち着いたが、衛生上の問題で出せるものは缶ジュースかペットボトルなどに限られ、ただそれらを冷蔵庫から引っ張り出して売るといったようななんとも味気のないものになってしまった。売り上げは当初予定されていたジュースの数では間に合わず、追加するほどあったが、満足したという満足感(少なくとも僕は)得られなかった。恐らく、皆、どうゆう点が失敗へと繋がったのかということとは十分理解しているだろう。これが三ーAの精一杯とも思っちゃいけないだろう。

最後に、クラスの飾りつけは校内で一番の出来だということを負(発案者は女子だけとき)できるほどのものだったし、ポスターを便所にまで貼るといった頑張り(?)も見せていたことを書いておきたい。結局、やるだけのことをやったけど何かが足りなかったらこのような結果になってしまったということなのよ。それから、陰でよく支えてくれました、高山先生には感謝しています。もちろん、クラスのみんなにも、御苦労様でした。

(三A 林 雅章)

三年B組「文化祭」

今年の文化祭で3ーBは、すったもんだもんだのすえ、フリーマーケットをやることになった。最初は食品関係の事をやろうと思ったが、書類を出すのが遅れてしまったので食品関係は行うことができなくなってしまった。そのため皆さんに多大な迷惑、もしくは怒りを買ったのは、いうまでもない。この紙面を借りて、おわびを言いたい。

「すいませんでした。全ての責任は僕にあります。おわびとして神様に出家しようと思います。すまなかった。」

さて代わりに行くことになったフリマだが、実現までの道のりは、やはりきびしかった。最大の難関は、品物をどうするかだった。各自いろいろな物をもってくるように言ったのだけど、三日前になっても商品が全然そろわなかった。そのため生徒会から調達した二万円を使って商品を集めることになった。百円SHOPの品物を始め、おもちゃ屋で買った、往年ミニ四駆の名車「ワイルバ・ザ、ウルス」などを購入した。おっとわすれてはいけないアンティークH.U.Dの菊谷商店もわすれてはいけない、おやじが最高だったぜ。おっと二ーEのA榎君が、早く書いてくれ、てせがむので、まとめよう。フリマは最終的には二万円以上の利益が生まれた。これも全人類全ての人々のおかげである。ありがとうございました。来年フリマをやるクラスは、商店街の菊谷商店へ行きなさい。

(三B 澤田 史義)

三年C組「祥一亭」誕生秘話

「祥一亭」という名前は、私のクラスメートの名前からきています。ひまがあったらさがしてみてください。一発で分かると思います。また、この「祥一亭」のポスター、マールさん、なぞの中国人、た〇し、キン〇マンなどのヴァージョンがあり、学校じゅうにはってありました。みなさんは、全部見ましたか。全部見た人には、店長から「祥一亭マスター」の称号をもらえます。（いらねえよ。）ポスターの顔を見てから店長の顔を見ると、あまりに似ているので笑えます。そろそろ本人の怒りが私にとんでくるのでここでこの話はやめにします（私の背後に殺気が…。）

前日や当日にこたごたしたけど、大成功でした。

さて次の祥一亭は

「店長、一目ぼれ」

「店長、ムラムラする」

「店長、暴れ出す」

の三本でお送りいたします（ウソ）、楽しみにまってねジャンケンポン。

（三C 清水 祐介）

三年D組「文化祭のこと」

私たち三年D組は、二年生の時の二の舞にならないようにと準備にとりかかりました。初めはお好み焼屋さんをやりたいと思っていたのですが、「食品が扱えるのは三団体だけ。」ということで、ウチのクラスはみごとに却下されました。

じゃあ喫茶店にしよう。ということに決まったのですが、〇一五七の騒ぎのおかげで、希望を出せばすぐに文句をつけられてしまう状態。結局はアイスやとろてんに、あんみつ、あんず棒、ラムネを売ることになり、一段落。お店の名前は誰が言いたしたのか『漁夫の利』（第三者が利益を得るコト。特にお店とこの意味は関係なかった。）畳をひいてすだれをかけ、のれんも作ったり、店の中はかなりイイ感じでした。

当日をむかえるまでに本当にたくさんの事件があり、当日も当日で、とろてんがやたらデカかったりして大変だったけれど、たくさんのお客さんが来てくれたので、大成功でした。最後の文化祭、とてもステキな思い出ができたと思います。

前日、夜まで準備を手伝ってくれたみんな。教室の隅の『恋人紹介所』でお客を呼んでくれた（らしい）人たち。何よりも、こんなにたよりない文化委員に協力してくれた三年D組のみんなと、優しい優しい我らの野田っちに、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

（三D 足立 浩子）

三年E組「えんにち」

私達三一Eは「えんにち」をやりました。それは射的・フランクフルト・ヨーヨー・駄菓子・フリーマーケットをいっぺんにやってしまおうという、欲張りな企画でした。なので準備はとても大変でした。

まず、夏休みの間に浅草の問屋街に駄菓子やヨーヨーを見にいったり、竹垣を作ったので日大通り商店街へ七夕に使用した竹をもらいに行ったりしました。九月になってからは、少しずつ装飾に使う朝顔や竹垣を作り始め、おいしいフランクフルトを探し歩きました。本番が近づくとつれ、チケットを急いで作らなければいけなかったり、内装がイメージしていたものと違うものになってしまったりと、とても焦りましたが、みんな受験で忙しい中、あいている少しの時間でなんとか作り上げることができました。

当日、フランクフルトはすぐに売り切れ、いろいろ遊べるなんでも券もたくさん売れ、大繁盛でした。

担任の加藤先生をはじめ、竹をタダでくれたバンドラのおじさん、竹をなで割ってくれた用務員さん、家が近いことを理由にたくさん手伝ってもらったK君にとっても感謝しています。どうもありがとうございました。

高校で最後の文化祭はみんなのいい思い出になったと思います。

（三E 長谷川 泰子）

三年F組「文化祭について」

三年F組は焼きそば屋「祐（たすく）」をやりました。「祐」というのは担任の佐々木先生の息子の名前からとりました。

今年の文化祭は〇一五七などの食中毒の事件の影響で食品販売についていろいろと制限があったので、クラスで何をやるかを決めるときからとても苦労しました。販売する直前に熱を加えなければいけないというので、ご飯類はダメだし、飲み物も缶などしかダメとか、焼きそばに決まるまでかなり時間がかかりました。食材を選ぶのにも食中毒の危険のある物は避けたり、屋外での販売が出来なくなったりと思うよりにならないこともありました。何より大変だったのが調理のときで、あらかじめ細菌検査の検便を提出していないと調理してはいけないし、販売するやきそばに触ってはいけないとか、調理する人の手の洗い方なども決まっていました。

文化祭の一日目、ほとんどの人がぶっつけ本番だったのでも、ちゃんとやきそばを作って販売できるかどうかとても心配でした。しかし、いざ作り始めると以外にも出来てしまふものでした。しかも作るのが追いつかないぐらいに飛ぶように売れていきました。あまりにたくさん売れたので最初の予定より50食分増やす勢いでした。今年の文化祭が成功できたのもクラスの人達のおかげだと思います。御協力ありがとうございました。

（三F 山田 宏樹）

3年一言集



三年A組

まあそれはいいとして、山田さんもうちらとは違う人種だったと思いませんか？みなさん。
忍田さやか
長かったような気もする。短かったような気もする。

任務完了

長いようで短い3年間でした。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ」。

健康に生きよう

一九九六年一月二十三日火曜日 江の島 サボッチャったよ。ごめんね先生 五人で最高たのしかった♡

ゆっこ

長いようでとても短かった三年間、もう少しいろんなことをしてみたかったなあ……。

森 賢

クリスのギターは俺が弾く♡ byクリス・キャファリー

林 雅章

ラバコレは買った、次はWCCSフロッグマンカイルクジだ。 G ショッカー西脇

K・G

きみががざれば光なし
私は、笑点で山田君が座布団を取り上げる時のタイミングを知っている。く松本人志 Forever '97くぬまっていい高校生活3年間はアツという間に過ぎてしまったが何かやり残したことは無いか？

K・A

いい三年間でした。

Komm, su' sser Tod (甘き死よ来たれ)

田村 文寛

絶対運命黙示録…世界を革命する力を…

マユミ

三年間楽しかった。

坪田 満幸

へのつっぱりはいらんですよ。

岡田 幸司

Mere wishing would not

mend affairs.

木本倉橋

⑤卒業。早すぎて物足りない気もするけど、いい友達がいっぱいできて良かった。これからよろしくね♡

チヒロ

あだ名↓ベッペ 多分、今年でそう呼ばれるのもおわり。うれしいような、さみしいような、変な気分。 ゆっこ

『キレイでかっこいい女になりたい！』

ってこの3年間思い続けてきたんだけどな……。

S・I

楽しかった三年間。もうちょっと楽しめると思いました。

ていうかそれ、キミ……。

永田 健

高回転高出力低燃費…

小川 亮平

ギャルのパンティーくれ♡

田中 準矢

もうすぐ卒業。もっとたくさん遊んでおくべきだった♡

清水 英雄

祝☆月海復活！98年はアヤセと爆走する予定…

カヲル

カヲル↓充電完了。アヤセも復活か？さっちゃん↓いつまでもそのままで…。桐↓いつか、客演してね。 J

Jへ、一度でいいからKINKYの格恰をして写真を撮りまくろうね。ゼッタイだぞ。 さちこ

美人巻珠簾 深坐嘆蛾眉 但見淚痕濕 不和心恨誰

木村 修

あつという間の三年間？やっとなつた三年間？どちらとも言えないけど、もっと有意義に過ごしてれば…

鈴木 康之

長いようで短い三年間でした。

長谷部正人

子安様の愛をいつまでも胸に……

マヤコ

この学校に入って一年間とても楽しかった。三年間ありがとうございました。

ハセ

高校に入ってよい友達ができてよかった卒業しても、元気でがんばってください。

さとう

父さん、元気ですか。蛭は元気です。去年は帰れなくてごめんなさい。来年のお正月には帰ります。

奥地ともみ

高まれ小宇宙

高野 雅行

黒子ができてよかった……長年の夢だった……

勝間 崇

(私の自転車返してくれ……！)

向沢

みんなありがとう。俺は一年頑張るぜ！

松原



J・カヲル・さっちゃん・渚・ふじじ楽しかったネ♡ありがとう♡今はSDHの彼とパッピーだヨ♡ アンナ
3Aは、みんなとても素直で明るくて、この一年間私も楽しかった。これからはそれぞれの道を行くわけだけど、今もっている良さをなくさないで。 鈴木理美子
10年前はG組があった。F組も今年が最後となり、来年はない。時代の流れを感じる今日この頃だが、その時々思い出は鮮明である。3A諸君の3年間はいかがかな？ 担

三年 B 組

ねーねー、連想ゲームしたい♡

お題は...? 『卒業』でしょ?!

『卒業』といえば『単位』とか。

『単位』といえば...欠時? やばくない。

私、結婚したいな♡

相手は...いるのかな?

いればするでしょ

くま欲しい。デッカイやつ。誰かつくって。あやこ!!!

..... (あやこ)

ところでくまって何で鳴くの?

ウォー、ウォー、ガオー 全部ウソツボクない

(りえ) (めぐみ)

これって卒業のじゃない。

いいの、いいの、こんなん。

おわり

一九九六年一月二十三日火曜日江ノ島で楽しい思い出...

②うん。アリビラ最高だよ。あゝいつか沖繩に住みたい

ナ。 絢子

入った頃は、まだまだ長いんだと思っていたのに、いつの

まにか卒業だな。と思う今日このごろ。なしなおいにゅ

志保

髪型変えまくり、色々な事物にハマリ、読書にハマった。

趣味に燃えた幸せな三年間だった♡千穂、結婚しよう♡愛

(ようこ)

(まさこ)

(さなえ)

(あやこ)

(めぐみ)

(りえ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

(めぐみ)

②うみんしよーっと。冬眠から覚めたら、みんなダモールに
会わせてあげるよ♡♡ もちろん自費だから。 ユカ

③ちばんの思い出は、みんなで作った誕生日。プレゼント

のトーマスは一生大切に作るから来年もね♡ ④しろうこ

①高校生活はあっ♡という間だったね。卒業してもみんな

で遊ぼうね♡ねえ、ともちゃん?

②私はあっ♡という間だとは思わないし、卒業したらもう

みんなとは遊びたくないよ。ね、しろうちゃん?

ともこ

③なんて人なのさ。もっと友達を大切にしなよ。ん、でも

しょうも遊びたくないかな? クミちゃん?

④あったりまえじゃん遊ばないよね。でも結婚式にはみん

な集合! そうだっ京都行こ?ではきよちゃん? くみ

⑤...とか何とか言っても、結局集合してワイワイ騒ぐのが

友達ってものなのさ♡ ね?!みんな♡ さよ

しゃべりたかった? まさこ♡

21世紀は目前に差し迫るが俺はもう何もすることがない。

終わらない日常を守っているだけだ。

卒業できますように... 網野 孝太

今の日本人は死んじやってます。あとはよろしく。コマネ 飯田 真太

3年間楽しかったです。ラグビー部つぶすなよ! 岡田 俊介

神岡最近つまんないよ。 神岡 秀幸

河島 康二

三年間で背がかなり伸びました。でももう少し背がほしい
な!。 中村 幸宏

四年目に突入しないといいな。楽しくない思い出ありがと
う。 中山 直

三年間はあっという間で短い、人生もそうかもしれない。
夢がある人で、これからは一生懸命がんばる。軽音の

みんな卒業したら、約束のドライブに行こう!
TEERUOでやさかそれ 君

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村

三年間は意外に早かった。卒業しても頑張ろうと思う。

樋口 藤村



三年C組

さよなら
アウト イン アウト 青木 佑介 高野

遅刻ばかりしていて大変な3年間だった。卒業できて本当
にうれしい、よかった。 坂西 彩

いろいろあったけど楽しかった。みなさん、どうもありが
とう！ 齊

スベツナズからOSS踵・・・が欲しい！誰かちょうだい
い！ 〇作業員V

「僕には 斬れない」

新撰組一番隊隊士清水 祐介

2003年、6月15日♥みんな予定あけておきなさいよ。プレゼ
ントは、トラの赤ちゃんでいいからね。 ミミ

3年間いろいろあったけど楽しかった。 村上 広純

高校で素晴らしい友達に会えて幸せでした。卒業しても友
達のことは、忘れないと思う。たぶん。 はまぐり口

よき友、よき先生と共に歩んできた三年間は、僕にとって
貴重な経験を与えてくれた。 T・Y

私を「ふじじ」と呼んでくれる人の中で一体何人の人が名
字を覚えていたんだろう・・・ ふじじ

松原の正面出入口の事務所の前の廊下の一部がへっこむこ
とをオレは、3年になって初めて知った。ダーンと行こ
う！

松原で出逢えた素晴らしきみんなと別れるのが、妙に淋し

きと成人してからもうちらにつくすアルバイト。

King of Pashiri だね。Mrややか？ なおこ

ラララ〜あのさ〜例のじいさんどうなった？ラララ〜あの
さ〜購売の井当は？ラララ〜!?その(→)メガネの奥の瞳
／ 塚本

沢山、時間があつたからもっと有効に使いたかった。
遠くてつらかったけど、やっぱりこの学校でよかった。

藤井 麻子

井出武尊井出武尊井出武尊井出武尊井出武尊井出武尊井出
武尊井出武尊井出武尊井出武尊井出武尊

「.....」 松永 光人

友、バスケ、IからSへ送るブソフ、秘密結社、雨の日
のみチャリ、ラブリー世田線、新玉線。 一腐トゲ四号

う〜ん。もう卒業だね。あと二年で二十歳だよ。二十歳な
ったら飲みに行こうぜ！ まや、ちゃんと企画してよ。ま
ってるから..... あきら

OK！企画立ったら Telするよ。マーくんが出たりし
て.....。っていうか、それよりまゆ、早く物件探せ。そ
のうち隣に入るから。 MAYA

隣に来るのはいいけど家には来ないでね。入れないからさ
〜みつもあやも酔って来ないでね。我家は旅館ぢやない
んだから！私も飲みに行くっ〜。 まゆ

ウフッ。あや、あと半年で、堂々と酒、O・Kなのね。
みつよ、友達代表としてのスピーチは、まかせとけ！

あや

く思われる今日この頃。どっかでまた逢おうぜ！

由美

A...lover without indiscreti on is no lover at all. さとし

——ハーディ・トマスより——
こゝらで引導を渡してくれるわ！シュトゥルム！ウント！
ドランク！ シュバルツ・ブルダーを愛する土

俺のこの手が真つ赤に燃える！勝利を掴めと轟き叫ぶノ爆
熱ゴッドフィンガーエビワラー命。 多田

土田に愛をこめて、回転白昼夢ぶつとび、真冬の団地妻、
変でしょ？変じゃない？変人指数DOWN。 奥野

いなばものおきにい〇ばくんは、100人のれますか？頭だけ
ね。じゃあつ〇だくんは？それはあ。 稲葉物置

今年卒業できるかな？卒業できるといいな。 渡辺

後でふり返った時に、納得のいくような人生のレールを僕
は、築いていきたい。 稲葉 正人

3年間、いろんな出会いをした。その人たちは、ソートー
だったと思う。まあどんなことにも例外はあるが。

菜穂美

風の日もチャリ、雨の日もチャリ、家から20分のヒザクリ
ゲ。 買った時から腐っているサボテン一号

雪の日もチャリ、台風の日もチャリ。家から10分の旅
路。 買時腐りサボテン二号（ニセベジータ）

風の日も世田谷線、雨の日も世田谷線、世田谷線は、緑色
だから緑茶は最高！ 腐リトゲトゲ三号

短いようで長かったんじゃないかな

中西 淳

卒業おめでとう。元気で自分の「今」を生きて下さい。

（魯迅）

森 敬子

二年生の時は勉強しないでどうなることかと思いましたが、
三年になって皆良く勉強するようになりました。また
考え方も大人になったなと実感しています。これから自分
自身の中にある潜在的な能力や可能性を掘り起して、目
標に向かって頑張ってください。

「春風や 闘志を抱きて 丘に立つ」（虚子）

長峰 重久



三年D組

テメーが卒業ってなんだ。何を卒業すればいいんだよ。俺は誰なんだ。ミミ好きだよ。

本郷 (MELT) 慶介

松高での三年間、いっぱい笑って、泣いて、バカやって、たまにはケンカして、恋もした。ここであつたいろんな事ゼッタイ忘れない。みんな大好きだから……。マリみんなに県民とバカにされてきた3年間、遠くて松高へ通った価値があつた。楽しかった。また会おう。ゆうこ教室が変わっても常に来たなかったD組。それでもかなり過ごしやすかった。みんな元気で。

高橋 千穂

さらば松高

ほそかわまりこ

十八年前、墮ろされそうになった。その上難産だった。松高で3年間過ごせた。生きててよかった。ひろちゃん豚小屋ともお別れ。常に汚なすぎた三年D組。さようなら来年の人にきれいにしてもらってね。

阿部 絵美

また会いましょうね。

佐藤 陽介

俺の三年間を即返せ!! 以上

梶山 洋一

これからもテニスしようね。あと髪切ってねS。性格直せよN。これからはアフロだねY。スノボで裏技を使ったM。有名になったらサインくれ。みんな元気でね。

坂元 晋介

高校生活もあつという間だった。卒業は悲しいけどうれしい。早く留学したい。みんなバイバイ。

橋本洋子

下の帯の道はかたがたわかつとも

久弥

一九九六年一月二十三日火曜日、江ノ島。一年のときの五人で。お菓子がカラスに襲われ、カラスと戦った。かわいげに貝も拾った。波にも挑戦した。忘れない。みーみーヨーロッパサッカーを観に行きたい。今一番サッカーが熱い国。観に行きてーな。

サイトウ

高校生活 長かった 4年も行った、一年むだにしたでも まー楽しかったからいいや

マツバラ

三年間って長いと思ってたけどあつという間だった。楽しいことはすぐ過ぎてしまつてさみしいな。

絃子

地図も持たずにずっと変わらないーCのみんなでさちこの赤のオープンカーに乗っていろんなとこ旅しようね。

さちこ

まだやりたいことがたくさんあるのに。もう卒業なんて寂しい。今思うと3年は短かった。

館野 ちづる

これから私はどうなっていくんだろう。不安だなあ。でも意志のある所に方法はあるはず。何とかなるよね。

泉

卒業したら俺はヒーローになっているだろう。

ネモト

後楽園で僕と握手 3年間で書いた落書きの量は、自分が一番だと思つてい

小笠原

る。 十年後……。いや五年後再びみんなの前に必ず姿を現す

卒業できたら2を買うぞ/何の2かは秘密。でもSとTは知つていと思うぞ。(SとTはメガネかけてる)

野崎 哲也

「お前今ハメたろ?」

紅丸最高ノ雷光拳ノ

小林 卓大

「アックスチポォー」。「アイチヨ」。「オイチヨ」。(シャワー室)

戸枝

死ぬほどしゃべりたいか!!

小林 徹平

長いようで短かい三年間でした。

みなさん、いろいろありがとうございました。

寺次

海で聴くJAZZは最高。

JAZZ評論家足立

法に触れるな!Nさん。筋肉質な武闘派Tさん、アトミックT君、自称平和主義者の軍事通Xさん、二人の常識派?

酒井 健吉

Tさん方、みんな奇人ばっかだね。

うん。でも舞は最後まで私達のバシリだったけどね。そうだよな?奈生。

知咲代

あつという間の3年間、楽しかったような、つまんなかったような高校生活。もう卒業だよ。

早苗

きもちいいの「ありがとう」はとてもことばにできません。

たかちゃん

3年間はとてもはよかった。もうすぐ興味なしの勉強も

かわこ

わりでうれしい。3年間楽しかった。 えっ/何?このにおい。Lovin'のにおいかしら♡でもちょっとちがうのような……。また会おう。

喜子

だろう。その時までサヨウナラ!!

村松 亮

三年間楽しかったからよかった。有名になって社会に名前を残してやる。

清水 有志

卒業式とかけまして、山岡大祐と解きます。さてその心は……。涙なしでは語れない。

山岡 大祐

一年の時マニアックなクラスだったが今のクラスは最高サッカーも恋もハットトリック。苦い思い出もテスト前にあつたがそれも楽しかった。皆で飲み会したいな。

イクマ

①おい テメー卒業らしいぞ。②ま、まじかよ、テメーノ

③殺すぞノ④どうする?⑤涙なしでは語れないなノ⑥

オイ、それはちょっとリアルだろノ⑦じゃ あとりあえず

ハットトリックしとくか?⑧オラは呂比須じゃ⑨

……⑩いろいろあつたけど楽しかったな。⑪ま

じ、短けーよな 三年ってノ⑫ああ、オレらもそろそろ大

人になるだね。⑬んーたぶん外見だけのじゃん?とりあえ

ず中身は変わんねーでいよーぜノ⑭もちろん⑮⑯いろ

んな人にお世話になりました。みんな愛してると言つてく

れ

♡菊池 貴久⑰山口 正和

高校生活もいよいよ終着駅。でも新たな旅立ちが待っている。どんな人生の列車に乗りうつと行先を決めるのは、あなた自身だ。では、GUTE REISE!!(よい旅を!)

野田

倦まず、弛まず、屈せず。よく学び、よく遊ぼう! 大らかで優しい、良き社会人になってくれることを切に願つています。

(富里)

三年 E 組

○みんなこの鳥カゴから飛び去っても、又どこか広い世界の何処かで出会える事を楽しみに僕は：

○大きくなって会いましょう。
新井 流華 山口 山口

○色々ありがとうございました。

○新宿少年S、つむじ立ってるS、くちびるあついM、つねに天然K。I REMEMBER YOU
イトセ

○あっとい間の高校生活。

○何の変化もない3年間だった。
川木 静 静

○しかし早いなぁもう卒業だよ…卒業してもみんなて遊ぼうね♡飲み会やって吐くまで飲もうよ！…ヤダ？
たけだ

○いいけど介抱する人は…？私も飲みまくりたい♡2年後の5月2日新宿の飲み屋に集合ね♡
なみ

○高校3年間楽しかった
鈴木健太郎 みわ

○あの時、あなたが何気なく差し出した右手すっごく×2うれしかったんだよ♡バイバイノまたね♡
ともみ

○あなたがくれたお揃いのテレカもすごく大事だけど、あなたに出会えたことが一番の宝物なんだよ♡
みか

○もう3年間が過ぎてしまった。卒業したら、のんびりし

○ボブ
だい

○希望にかなえば将来は獣医ですわ。うーちゃん、7年後にイナミ&ゴエモンを連れてきてちょーだいノ
眞衣

○時は奏でて想いは溢れるときれそうなほど透明な声に歩きだしたその瞳へ変わらない未来がつづいている。
ユウキ

○風が…・夜風が強くなってきた…・そうだよねノ
STAINING OVERノ
須藤 祐介

○皆様 see you again
木村 英世 K介

○AI女タダタダ
M人

○恥ずかしいからやめろよ。木魚たたくなんて。
ジョン

○マンガのりもりー。来てみろりん。
えりか

○セーラー服も着てみたかった。もうちょっと大人顔になりたい。
ゆうこ

○これが載るころちゃんと卒業できてるだろうか。心配だ。
ゆうこ

○人類はあと何十年後に宇宙旅行が出来るようになるだろう？
前澤 俊平

○優しいパパになって、子供たちに世界中を見せて回る。
サッカーやスキーや釣りを一緒にやりたい。

○いつかみっとーちゃん家へうちの鳥さん連れててもちゃんとサブローくんに会いに行くからね
木原 英克 由紀

たい。

○金髪の娘が欲しいです。本気です。

○5年後3-Eみんなでクラス会しようね。

加藤先生来ますか？

○O・B・I (オヤジギャグ・ボクメツ・インカイ)
松田えりか

○卒業できてよかった。

○オ・ルヴォワール
大島 大助

○大好きな人にたくさん出会えたことが、松原高校での一番の思い出です。E組とっても楽しかったノ

○松原高校、クラスメイト、地元、バスケット、修学旅行、遠足…高校の思い出と自分を包んでくれたもの
鈴木 文

○くたばれサッカー部ノ
まつうら 目崎

○松原高校に入学して、松原高校の人達に出会えて、本当に良かった。
脇田衣都子 玲子

○いろいろな人に会えてよかったです。
あんの頃の日々も輝いていた。次の日は大変だったO
ナルミ

○高校生は楽しかったノので、これからはもっと楽しいと思います。
ひろ

○色んなことをもうちょっとだけがんばればよかったけど3年間のんびり楽しかった。
清野 愛子

○僕と仲良くしてくれた人たちへ——本当にありがとうございました…・そしてさようなら。
渡辺 和喜

連絡

二〇〇〇年一月十五日 (金) 午後三時

松原高校校門前集合

尚、みんなそろったら、数学科職員室に担任(加藤陽一)を呼びに来ること。

以上

一九九八年三月十二日 (木)

○賑やか過ぎて幼稚な生徒が多いE組には呆れてばかりでしたが、ふと気がつくときと落ちついた素晴らしいクラスになっています。皆が大分大人になったのでしょう。いつまでも支え合える良い友人同志であって欲しい。

渡辺 稔子

三年F組

- 1 エーっていか、奴のかんちがい!?それより沖縄まで行ってなんでモスったのかネ?しがつ。 くみ
- 2 おっと!懐かしすぎるっ。っていうか、いつも思ってたんだけど、なんでおでこ赤いの??ミワポン。
- 3 南棟から見える桜の木の下で誓ったあの夢は、今も覚えてるだろ?なあ、愛生美さんよ。 いくえ
- 4 うん。すっごいしゃべりたかった。 輝彦♥光枝ララバイ☆
- 5 うちらよく3年間もつるんでたよねー。 浦野 瞳
- 6 話は長くなりますが沖縄でK先生につかまって見逃してもらってましたよねえ、みよ。 岡田 舞
- 7 援団といえ、なんで私達一年生のとき、F先輩のことかっこいいと思ったのかねー久美。 小島 栄美
- 8 本だよ。泡風呂気どっちゃった♡ところで愛選手は何をしておったんですか? 友香子
- 9 3年間はあつという間だったけれど、楽しかった。 高橋 亜樹
- 10 うんーと、ゆかと一緒に泡風呂で石けんとかしてたっけ。変なことしてたねえ、ゆか。 露口 美紀

- 11 “あー、あんときはあースーパーモデルってたしい。ナオミよってかんじー。” 中岡 愛
- 12 だっておでこに旗ついてんだもん。それにKCちょいきつくない?ゆち
- 13 “また何か言ってるよ、この人。大学生になったらどうなっただろうね、さっちゃん?” 中村愛生美
- 14 ええ、当然でしょ。わたくしと栄美さんの辞書に“不可能”はございません。あら、露さん。 西山 友理
- 15 そうだっけ?ところでR子先生にはかなりしぼられたね。ちこく作文とかなつかしくない?いくえ。 シガツ
- 16 そうアルヨ。とてもおののいたアルヨノところで西山は、成功したアルカ?你好、謝々、再見 麻谷美世子
- 17 うーん…覚えているような覚えてないような…あつ、わかった/それは夢だー!ねっ、みっちゃん。 山下 幸子

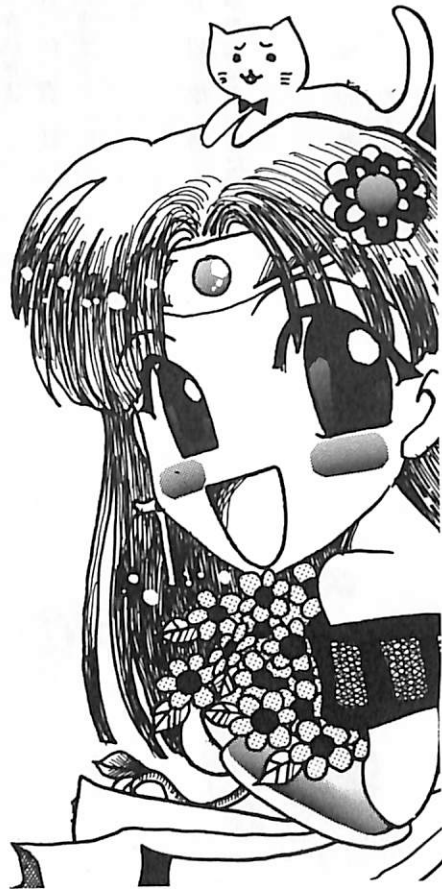


- 31 アムロ行きますノ カミーユ出ます。 江原 史人
- 32 おもいでポロポロ 大窪 康治
- 33 無事に卒業できるように、がんばります。 梶山 祥
- 34 なぜなら、俺は火星人だから、ルルルル、 加藤 卓也
- 35 旬のきせつに桜が満開——!!!かったのはサクラス ターオー 加納 泰裕
- 36 卒業するぞ! 作本
- 37 マイホームを建てる方は私の事務所まで。 佐藤 大介
- 38 感情のままに生きる。自由万歳!! ZEN 高橋 友弘
- 39 アノ ヤバイノ 田村落とした。だれか知らない? 竹内 慎
- 40 メロスは激怒した。 玉山 雄一
- 41 エヴァンゲリオン映画が見たい 角田 拓也
- 42 自分の夢を目指し、達成するまでがんばりたい!! 寺門 雅紀
- 43 信也先輩、同じ過ちはしたくないです。 豊永 晋
- 44 「何て書く?」今の気持ちです。 中嶋 哲哉
- 45 Mっ子大盛り腹一杯 中村 壮一

- 46 「どこ行く?」「えっまた 街かどかよ……」 水口泰自郎
- 47 ヘンニヤモロ 山のタロウ
- 48 優しく接して下さった方々に感謝。 山口 慶太
- 49 箱根駅伝で会いましょう! Y・ヒロキ
- 50 余裕と偶然。これってけっこー大事?かも。 よしみかずひろ
- 51 エヘっ♡ よしゆき
- ◎ 「慎独」 酒井 剛
- ◎ 前進あるのみ! 佐々木順子



編集後記



編集後記

あまり出ていなくてすいませんでした。でも原稿は少し書いたので許してください…。

(二一C 小森 衣津香)
仕事をしない編集長ですいませんでした。

(二一E 安槌 滋宣)
おつかれさまでした。もう二度とやりません。

(二一A 平出 理華)
私らしくもなくがんばりました。こんな真面目にやる事なんてめったにないんだぞ!! ありがたく思え!!! あとは、お寿司を食べるだけです。みなさんおつかれさま。

(二一A 佐賀 妙子)
副委員長として一言いわしてもらいます。
「提出期限を必ず守るように!」
以上です。

(二一D 岩添 智之)
今年度は、委員会の長としての仕事をたくさんした。この経験を後世に残していきたいです。
今年は、雪がたくさん降りました。

(生徒会誌委員長 松原 寿人)
今年も無事ル・クールが発行できて良かったですネ♡
(三A 吉原 杏奈)

イラスト一部担当した桐です。…自分の作品をそのまま使ったので、文章とあっていません…。
今年はせっぱつまっていたのでこれで許して下さい。私は旅にでます…。

(みなづき 桐)
みんなご苦労様でした。特に三Aの吉原さん、仕上げてくれてありがとう。スケジュール通り(?)に進行したことに感謝しています。内容については、無言。読者の意見とよく聞いて、来年度は更に充実を図って下さい。

(顧問 富里)



ル・クール46号

平成10 (1998) 年3月2日

発行 東京都立松原高等学校生徒会

〒156-0045

東京都世田谷区桜上水4-3-5

電話03 (3303) 5381

編集 生徒会誌編集委員会

印刷 コロニー印刷



正 誤 表

正しい表示は、以下のとおりです。

ページ	(誤)	(正)
5 下段 2行目	同 時	当 時
16 下段 2.2行目	メガヤバイ	メチャヤバイ
21 上段 9行目	「短い時間で集中 して行なう」ことを	「短い時間で集中 して行なう」ということを
51 下段 10行目	全日準備	前日準備
72 上段 12行目	(二-A平出理華)	(一-A平出理華)
72 下段 9行目	意見とよく聞いて	意見をよく聞いて
72 下段 10行目	(顧問 富里)	(顧問 富里)

ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。